令和2年7月30日

令和2年 第3回

東大和市教育委員会臨時会会議録

東大和市教育委員会

令和2年第3回東大和市教育委員会臨時会会議録

1. 日 時 令和2年7月30日（木曜日）午前9時30分～午後2時40分

2. 場 所 東大和市役所会議棟第1～第8会議室

3. 出席委員 1番 真 如 昌 美（教育長）

2番 岩 田 圭 子

3番 藤 宮 志津子

4番 新 藤 久 典

5番 内 野 裕 子

4. 欠席委員 な し

5. 説明職員

学校教育部長 田 村 美 砂

社会教育部長 小 俣 学

学校教育部
参 事 兼
教育指導課長

佐 藤 洋 士

教育総務課長 斎 藤 謙二郎

統括指導主事 富 田 和 己

指 導 主 事 高 野 郁 子

指 導 主 事 橋 本 健

6. 書 記

庶務係長 一ツ木 正 美

主 事 後 藤 梨里香

○議事日程

第1 会議録署名委員の指名

第2 第41号議案 令和3年度使用東大和市立中学校教科書の採択について

第3 第42号議案 令和3年度使用東大和市立小・中学校特別支援学級用教科書の採択について

◎開会の辞

○真如教育長 ただいまから令和2年第3回東大和市教育委員会臨時会を開催いたします。

◎日程第1 会議録署名委員の指名

○真如教育長 日程第1、会議録署名委員の指名を行います。

会議録署名委員は、岩田委員にお願いします。

○岩田委員 はい、分かりました。

○真如教育長 それでは、ここで傍聴の許可についてお諮りをいたします。

本日の会議について、傍聴を許可することにご異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○真如教育長 ご異議なしと認め、傍聴を許可いたします。

◎日程第2 第41号議案 令和3年度使用東大和市立中学校教科書の採択について

◎日程第3 第42号議案 令和3年度使用東大和市立小・中学校特別支援学級用教科書の採択について

○真如教育長 日程第2、第41号議案 令和3年度使用東大和市立中学校教科書の採択について、日程第3、第42号議案 令和3年度使用東大和市立小・中学校特別支援学級用教科書の採択について、以上の2件については関連がありますので、一括して議題に供します。

それでは、傍聴人の入場をお願いいたします。

(傍聴人入場)

○真如教育長 それでは、傍聴人の方も入場していただきましたので、先に進めたいと思います。

議案の説明をお願いいたします。

教育指導課長。

○佐藤学校教育部参事兼教育指導課長 ただいま議題となりました第41号議案

「令和3年度使用東大和市立中学校教科書の採択について」及び第42号議案「令和3年度使用東大和市立小・中学校特別支援学級用教科書の採択について」につきまして、提案理由並びに内容のご説明を申し上げます。

本件は、令和3年度から使用する中学校教科書、小・中学校特別支援学級用教科書を決定していただくために、ご提案申し上げるものです。

これまで、東大和市立小・中学校使用教科書採択要綱及び東大和市立小・中学校教科書採択事務要領、並びに東大和市立小・中学校特別支援学級用教科書採択事務要領に基づき、教科書採択資料作成会議及び教科書調査部会を設置し、小・中学校の校長、副校長、教員、保護者代表の方を委員・部員として、約3箇月にわたり調査・研究をお願いしてきました。その結果、教科書採択資料作成会議から、令和2年7月10日付で調査・研究の報告がありました。

本日は、教科書採択資料作成会議からの調査・研究について、教科書採択資料作成会議委員からご説明いただき、教育委員の皆さまからの質疑を経て、令和3年度から使用する教科書のご決定をお願いしたいと存じます。

なお、中学校教科書につきましては、令和3年度から4年間使用する教科書でございます。特別支援学級用の教科書につきましては、学校教育法附則第9条に規定されている教科書であります。

それでは、調査・研究の報告までの経過と採択に至る手順につきまして、ご説明いたします。

去る5月19日に、第1回教科書採択資料作成会議を開催し、教育長より令和3年度使用教科書に関わる調査・研究について依頼いたしました。

その後、教科書調査部会での調査・研究を経て、教科書採択資料作成会議の第2回を書面にて開催、第3回を7月7日に行い、熱心、かつ厳正にご協議をいただきました。そして、先ほどご説明いたしましたように、7月10日に教科書採択資料作成会議座長から教育長にご報告いただいたところであります。それがお手元の調査・研究報告書であります。

次に、本日の教育委員会における採択に至る手順につきまして、ご提案させていただきます。

まず、教科書採択資料作成会議座長及び調査部会長から、審議経過及び調査・研究報告の概要説明、種目ごとの資料の説明、市民からの意見の説明をいただきます。教育委員の方々には、説明に対するご質疑をお願いいたします。

なお、質疑が終わりましたところで、教科書採択に関わる教育委員会としての基本的な考え及び採択基準等についてを再度ご確認いただき、その後、種目ごとの審議を経て、種目ごとの採択をお願いいたします。

事務局といたしましては、このような手順を進めたいと考えております。よろしくをお願いいたします。

○真如教育長 採択に至る手順につきましては、ただいま事務局より提案がありましたが、いかがでしょうか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○真如教育長 では、採択に至る手順につきましては、事務局からの提案のとおり進めたいと思います。

ここで、教科書採択資料作成会議の方々にお入りいただきます。

(委員入室)

○真如教育長 それでは、教育指導課長、続けてください。

○佐藤学校教育部参事兼教育指導課長 続きまして、本日も出席いただきました教科書採択資料作成会議座長及び同調査部会長を紹介いたします。

中学校教科書採択資料作成会議座長兼中学校理科教科書採択調査部会長、住吉豊、第四中学校校長でございます。

○住吉中学校教科書採択資料作成会議座長 住吉豊でございます。よろしくお願いいたします。

○佐藤学校教育部参事兼教育指導課長 中学校国語教科書採択調査部会長、戸田恵介、第三中学校副校長でございます。

○戸田国語調査部会長 戸田恵介でございます。よろしくお願いいたします。

○佐藤学校教育部参事兼教育指導課長 中学校社会教科書採択調査部会長、鎌田智義、第五中学校副校長でございます。

○鎌田社会調査部会長 はい、鎌田智義です。よろしくお願いいたします。

○佐藤学校教育部参事兼教育指導課長 中学校数学教科書採択調査部会長、田中博、第四中学校副校長でございます。

○田中数学調査部会長 田中博です。よろしくお願いいたします。

○佐藤学校教育部参事兼教育指導課長 中学校音楽教科書採択調査部会長、多田春美、第二中学校副校長でございます。

○多田音楽調査部会長 多田春美です。よろしくお願いいたします。

- 佐藤学校教育部参事兼教育指導課長 中学校美術教科書採択調査部会長、石井和光、第一中学校校長でございます。
- 石井美術調査部会長 石井和光です。よろしくお願いいたします。
- 佐藤学校教育部参事兼教育指導課長 中学校保健体育教科書採択調査部会長、小野隆一、第二中学校校長でございます。
- 小野保健体育調査部会長 小野隆一です。よろしくお願いいたします。
- 佐藤学校教育部参事兼教育指導課長 中学校技術・家庭教科書採択調査部会長、佐伯あつ子、第一中学校副校長でございます。
- 佐伯技術・家庭調査部会長 はい、佐伯あつ子です。よろしくお願いいたします。
- 佐藤学校教育部参事兼教育指導課長 中学校外国語教科書採択調査部会長、和田孝、第五中学校校長でございます。
- 和田外国語調査部会長 はい、和田孝でございます。よろしくお願いいたします。
- 佐藤学校教育部参事兼教育指導課長 中学校特別の教科道德教科書採択調査部会長、久森信、第三中学校校長でございます。
- 久森道德調査部会長 はい、久森信です。よろしくお願いいたします。
- 佐藤学校教育部参事兼教育指導課長 小・中学校特別支援学級用教科書採択資料作成会議座長、小須田哲史、第九小学校校長でございます。
- 小須田小・中学校特別支援学級用教科書採択調査部会長 はい、小須田哲史でございます。よろしくお願いいたします。
- 佐藤学校教育部参事兼教育指導課長 なお、全体に関わる報告につきましては、中学校教科書採択資料作成会議座長から報告させていただきます。
- 真如教育長 では、全体に関わる報告をお願いいたします。
住吉中学校教科書採択資料作成会議座長、お願いいたします。
- 住吉中学校教科書採択資料作成会議座長 では、初めに報告書提出までの経過につきまして、ご説明させていただきます。
- 去る5月19日に第1回教科書採択資料作成会議が開催され、その席上、令和3年度に使用する教科書に関わる調査・研究の依頼を受けました。その後、中学校は教科ごと、特別支援学級用は校種別に調査・研究を行いました。
- なお、例年であれば2～3回程度、調査部会を実施するところではありますが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、各校での教科部会等を中心に、校務ネットワークを活用して連絡を取りながら行いました。

教科書調査部会で作成された資料を基に、教科書採択資料作成会議では、書面にて第2回、7月7日に第3回を行い、慎重に検討、並びに協議を行い、教育委員会に提出する報告書を作成いたしました。

去る7月10日に、中学校教科書採択資料作成会議座長が代表いたしまして、教育長にご報告をさせていただいたところであります。

次に、教科書の調査・研究に際しての基本方針と留意事項について説明いたします。

次の2つの観点で調査・研究を行ってまいりました。

第1に、学習指導要領に示された「目標」等を踏まえているかという観点です。

第2に、学力の向上を図ることや、地域の実態、学校の実情に即して、学習指導要領に示す目的や内容等を、市内に在籍する小・中学生が学習する上で効果的な教科書になり得ているかといった観点です。

なお、中学校教科書の調査・研究につきましては、文部科学大臣の検定を経て、教科書目録に登載されている教科書であり、東京都教科書選定審議会の答申を尊重し、①内容の選択、②構成・分量、③表記・表現及び使用上の便宜、④その他、教科の特性に基づいて調査・研究を行ってまいりました。

また、特別支援学級用教科書については、学校教育法附則第9条の定めによる教科書であります。今年度使用している教科書より明らかに優れたもの、また児童・生徒の実態に即しているものなど、採択替えを行う必要がある教科書について調査・研究を行ってまいりました。

以上、公正で適正かつ円滑な採択が実施されますよう調査・研究を行いまして、報告をさせていただいた次第であります。

以上になります。

○真如教育長 ただいまの報告につきまして、質疑をお願いいたします。

新藤委員。

○新藤委員 調査・研究報告書の作成、本当にありがとうございました。

今、住吉座長のお話にありましたように、今年は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策で、なかなか皆さんが一堂に会して意見交換するということが難しかった中での作業でしたから、大変ご苦勞されたのではないかと思います。ありがとうございました。

そこで、今、座長のご報告の中にありましたことについて、1点、質問させて

いただきたいと思います。

基本方針として、学習指導要領に定められた目標がどの程度になっているか、これは文部科学省の検定作業の中で十分になされていることと思いますが、もう1つ、東大和市は今、学力向上に一番力を入れておりまして、かなり改善は見られるものの、まだまだ全国、都と比較しますと学力の水準が十分な状態でないことが大きな課題になっています。

先ほどのご説明の中で、基本方針の2つ目に学力の向上、特に地域の実態に応じてというお話がございました。この調査・研究を進めるに当たって、特に学力の向上や、地域の実態に応じた調査・研究の中で特に何か具体的に注目された点や、進める上においてご苦勞のあった点などがございましたら、ご説明いただければありがたいと思います。

よろしく願いいたします。

○真如教育長 住吉中学校教科書採択資料作成会議座長。

○住吉中学校教科書採択資料作成会議座長 では、今回、概略としてまずお話をさせていただいた上で、東大和市の実態に即して、意見を述べさせていただきたいと思います。

今回の新学習指導要領では、「何ができるようになるか」という観点から、各教科でどのような資質・能力を育成すれば良いかということ、各教科において明確に示しております。これはもう皆さん、ご存じのことだと思います。

特に東大和市の生徒に関わることでありますが、基礎・基本の土台となる知識をしっかりと学ばせた上で、授業における主体的・対話的な学びを通して、生徒の思考力・判断力・表現力をしっかりと育成するものになっているか、習得・活用・探求という学びの過程を通して、各教科の特質に応じた「見方・考え方」を働かせながら、知識を関連づけてより深く理解し、課題について解決策を見いだすことができる力の育成である「深い学び」につながるものかということを中心に、調査・研究を進めてまいりました。

東大和市の児童に関しましては、全国学力・学習状況調査でもわかりますように、家庭学習の時間が少なくなっております。それだけに、課題を与えて家庭において学習を進める上でも、自身で教科書を振り返ってみたときに、より分かりやすい教科書であるかという点にも力を入れて見させていただきました。

以上になります。

○新藤委員 ありがとうございます。

○真如教育長 そのほか、質疑はございますか。

岩田委員。

○岩田委員 大半の教科書には、映像や音声などを活用できるように、QRコードが採用されています。GIGAスクール構想によって、東大和市においても1人1台端末が導入されると思いますが、このQRコードは子どもたちの学習にどのように活用できるのかということをお教えいただきたいと思います。

よろしくをお願いします。

○真如教育長 住吉中学校教科書採択資料作成会議座長。

○住吉中学校教科書採択資料作成会議座長 我々教員も試しに使ってみましたが、QRコードの具体的な活用方法としては、授業において教員が大型モニターに映すなどして全体に提示したり、生徒個人の端末で映像資料を閲覧したり、家庭学習において閲覧するなど生徒一人ひとりが学校での学習を振り返る際に活用したりすることが考えられます。1人1台の端末の導入によりまして、様々なデジタルコンテンツを活用した、個別に最適化された学びが実現できるのではないかと考えております。

以上になります。

○真如教育長 そのほか質疑はございますか。

それでは、次に中学校各教科の調査・研究報告書の説明及び質疑に入ります。

初めに、国語の調査部会長からご説明をお願いいたします。

戸田国語調査部会長。

○戸田国語調査部会長 それでは、初めに国語について説明をいたします。

新学習指導要領の国語科の目標は、言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して国語で正確に理解し、適切に表現する資質・能力を育成することです。

この言葉による見方・考え方とは、生徒が学習の中で対象と言葉、言葉と言葉の関係を、言葉の意味、働き、使い方等に注目して捉えたり、その関係性を問い直したりして言葉への自覚を高めることと考えられます。これらを働かせて、言語活動を通して、主体的・対話的で深い学びを実現できるよう各社とも工夫を凝らしています。

まず、学習の流れが明確に示されています。この流れに沿って学習を進めるわ

けですが、どんな力を身につけるのか、その力をどのように生かすのかなど、見通しを持って主体的に学ぶことができます。また、深い学びに行き着くためのポイントが明示されています。

次に、他者との交流や共有を通して、物の見方を広げ、自分の考えを深めることができるように教材が配置されています。例えば、話す、聞くの学習におけるグループディスカッションや、各学習での意見文を書くことを通して、交流などが挙げられます。このような活動を通して、対話的で深い学びができると考えます。

次に、書写について述べます。

書写ですが、書写も国語と同様に各社とも学習の流れが明示されています。まず、目標をつかみ、書き方のポイントを学び、硬筆や毛筆の練習を通して身に付け、最後に学んだことを活用できているかどうかを振り返るという流れです。生徒が学習の見通しを持ち、主体的に学習を進め、次の学びへの意欲が得られるように構成されています。

自分の字をよりよくするためには、書き方のポイントをしっかりと把握し、練習を重ねることが必要です。その点で、気をつけるところを丸で囲んだり、毛筆では淡い朱書きにして筆の運びを分かりやすくしたりしています。点画や字形の整え方を学んだ後に、硬筆で書き込む練習用のページが大変豊富に用意されています。

それでは、次にそれぞれの教科書会社の特徴を述べさせていただきます。

初めに、国語ですが、東京書籍です。

オリジナルキャラクターを用いて、漫画形式で導入したり、説明したり、親しみをもって学習できるようになっています。全体的に色彩の使い方が淡く、落ち着いて学習を進めることができると思います。

三省堂です。

3年の教材として課題作文があり、より高校受験に役立つ作文指導ができる内容となっています。都立高校の受験の際、国語の小論文では、200字作文であるために、字数や段落構成の仕方、近年よく見られるようになった「データからの読み取り」が盛り込まれていることなど、受験と作文指導を結びつけて指導しやすくなっています。

教育出版です。

「SDGs」が国語の視点で教材化されています。持続可能な未来をつくるために、現代の多様な課題に対して、生徒一人ひとりが主体的に考え、意見を交流しながら対話的に学ぶことができる内容になっています。

光村図書出版です。

論理的思考力を育むための「情報」の教材が充実しています。具体的には「思考のレッスン」や「情報整理のレッスン」と題した項目で、情報の扱い方について分かりやすく並べるように工夫された内容となっています。

次に、書写です。東京書籍。

実生活につながる「生活に広げよう」という単元がありまして、年賀状の書き方、職場訪問、防災訓練について、段階的に子どもが進められるように、分かりやすく構成されています。

三省堂です。

「目標を確かめよう」「書き方を学ぼう」「見つけよう・考えよう」「毛筆で書こう」「学習を振り返ろう」「書いて身につけよう」「自分の言葉でまとめよう」という基本構成になっておりまして、学習の流れが分かりやすく示されており、学習の見通しを持って学習を進めることができます。

教育出版です。

筆や固形の墨・硯・紙の作り方など、写真で作り方の工程が紹介されています。普段はなかなか知る機会のないことであるため、視覚的に分かりやすく新しい知見を得られる内容となっています。

最後に、光村図書出版です。

「QRコンテンツ」がありまして、教科書紙面にQRコードがある教材は、スマートフォンやタブレットを使って動画資料を見ることができます。用具の片づけや準備、運筆を動画で見ることができまして、子どもにとって分かりやすく、上手な筆使いなど何度も見ることができるようになっています。

以上です。

○真如教育長 ただいまの説明につきまして、質疑をお願いいたします。

新藤委員。

○新藤委員 調査部会、ご苦労さまでした。

では、私からは、国語と書写に関して、2つお願いしたいと思います。まず国語に関してですけれども、今回の新しい学習指導要領で、新たに情報の扱い方に

関する事項が加わってまいりました。情報と情報との関係を明らかにし、情報を整理する能力を高めることが加わったわけですが、この内容がどのように教科書の中に反映されているのか、その点をお伺いしたい。

それから、もう1つ、これは戸田調査部会長の個人的なお考えでも良いのですが、書写で、最近、直接筆等を持って、書くということが、私自身も含めて非常に少なくなっていて、携帯電話で、指で入力することが多くなっているのも、しかも一定程度の長さをきちっと書くということに関して、非常に力が弱くなっているのではないかと感じるのですが、その点に関して、各書写の教科書会社はどのような工夫をされていたのか、感想でも結構ですのでお聞かせいただければと思います。

以上です。よろしく申し上げます。

○真如教育長 戸田国語調査部会長。

○戸田国語調査部会長 初めの情報の扱い方についてですが、情報の扱い方についての学習は、どの教科書でも大変重視されておりました。情報を正確に読み取ったり、評価したりする力、これは国際的な学力調査等においても、我が国の中学生の課題となっているところであります。

そこで、グラフや図表などの情報と、文章と関連づけながら自分の考えをまとめ、話し合いを通して考えを深めていくような言語活動が入っています。このような活動を通して、多様な価値観が存在するこれからのグローバル社会で求められる力を育てられると考えます。

次に、書写の書くことについてですが、小学校でも学習した基本的なことで、字を書くときの姿勢や筆の持ち方などを写真で豊富に取り入れてありまして、1学年の初めには毎回その写真等を使いながら、その基本を徹底して学ぶことができます。

以上です。

○新藤委員 分かりました。

○真如教育長 そのほか質疑はございませんか。

内野委員。

○内野委員 中学校の教科書において、古典はどのように扱われているのでしょうか。苦手意識を持つお子さんや、親しむ機会が少ないこともありますので、どのような工夫がなされているか、お聞かせください。

○真如教育長 戸田国語調査部会長。

○戸田国語調査部会長 古典につきましては、それぞれの学年の発達段階に応じた作品を取り上げています。例えば1年では『竹取物語』や故事成語の『矛盾』など、生徒になじみのあるものを掲載して、3年生においては和歌や『奥の細道』など、近現代の短歌や俳句を学習した後に、それらの古典を味わえるように工夫して配置されています。古典への興味や関心を一層高められるように、豊富な絵、写真なども掲載されています。

○真如教育長 ほかにはございますか。

藤宮委員。

○藤宮委員 近頃、本離れということについて、度々、耳にいたしますが、教科書の中では生徒の読書意欲を高めるために、その工夫はどのようにされているのでしょうか。

○真如教育長 戸田国語調査部会長。

○戸田国語調査部会長 小説に限らず、様々なジャンルの読み物教材が掲載されていて、本の紹介のコーナーなどもあります。これらを活用することで、主体的に読書をする姿勢が育てられると考えます。

また、ブックトークや本の書評合戦である「ビブリオバトル」などの読書活動も、豊富に、系統的に配置されています。

○真如教育長 そのほかございますでしょうか。

岩田委員。

○岩田委員 最近では、それぞれの教科書に、ユニバーサルデザイン化に向けた取組が進められていると思います。国語の教科書において、どのような配慮がなされているのか教えてください。

○真如教育長 戸田国語調査部会長。

○戸田国語調査部会長 ユニバーサルデザインにつきましては、全ての教科書において、書体やレイアウト、それから色使いなど、全ての生徒が使いやすく、学びやすいように細かいところまで配慮がされていると思います。

○真如教育長 ほかに質疑はございませんか。

○新藤委員 すみません、1つだけよろしいでしょうか。

○真如教育長 新藤委員。

○新藤委員 私も元、国語の教師ですから、今回読んで、衝撃を受けたのが、今ま

では、話すこと、聞くこと、書くこと、読むこと、それから言語事項、言語事項というのは、特別伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項のことですが、新学習指導要領が4つに分かれて示されていたので、教科書もそれに則っていると思いますけれども、今回は他教科と同じように知識及び議論と思考力・判断力・表現力等と、それから学びに向かう人間性と、3つに分けられて示されたことによって、今まででしたら知識というと、基本的に言語事項に示されていたので、言葉は悪いですがけれども、お茶を濁すようなところがあったと思いますけれども、今回はそれぞれに対してきちっと知識及び議論を明確にされました。教科書の中でどのように反映されているか、もし研究の中で明らかになっているところがあれば、教えていただければと思います。

○真如教育長 戸田国語調査部会長。

○戸田国語調査部会長 知識・技能と、やはり学習の流れが明確に示されていて、どんな力を身に付けるのか、その力をどのように生かすのか、見通しを持って大変主体的に学習ができるように進められていると思います。

○新藤委員 ありがとうございます。

○真如教育長 ほかにございますか。

それでは、先に進みたいと思います。

書写について、ご質問ございますでしょうか。

藤宮委員。

○藤宮委員 国語の教科書と、書写の教科書とは、同一の教科書会社が使いやすいということはありますか。

○真如教育長 戸田国語調査部会長。

○戸田国語調査部会長 構成の面で、学習の流れや同じ形式であったり、国語の教科書で学習した古典の一節を書写の教科書でも取り上げたりしていて、連携が図られているのは確かだと思いますが、必ずしも同一の教科書会社でなければ駄目だということではないと考えています。

○真如教育長 そのほかの質疑はございませんか。

それでは、私から1つ。書写は字を書くときに、姿勢、あるいは筆の持ち方といった指導が大変大事だと思っています。教科書では、その辺のところはどのように示されていますか。

戸田調査部会長。

○戸田国語調査部会長 これについては、先ほども新藤委員のお話からもありましたけれども、大変豊富な写真や絵などが用意されておりまして、1年生のときにそこを徹底して指導することで、書く姿勢や、筆の持ち方などを学習させることができると思います。

○真如教育長 中学生の筆の持ち方は、いかがですか。

○戸田国語調査部会長 なかなか持ち方が整ってないところが実際にありますけれども、そこを丁寧に指導しております。

○真如教育長 分かりました。

ほかに質疑はございませんか。

新藤委員。

○新藤委員 やはり書くということが非常に苦手になってきていることから、今回の教科書を見てみたら、例えば願書の書き方や、依頼文の書き方、その他、中には宅配をお願いする際の送り状なども取り上げて、非常に日常生活に直結していて、実際書かなくてはいけないようなものが、取り上げられていることが、印象に残ったのですけれども、その辺、調査部会の中で何か話題になったことありましたらお願いいたします。

○真如教育長 戸田国語調査部会長。

○戸田国語調査部会長 確かに職場訪問の依頼状や、体験についての学習のまとめ方など、大変実践的に活用できるものが教材として取り上げられているという感想が多くありました。

○新藤委員 ありがとうございます。

○真如教育長 それでは、次の社会及び地図に入ります。

社会の調査部会長からご説明をいただきます。

鎌田社会調査部会長。

○鎌田社会調査部会長 それでは、中学校社会、調査研究概要と教科書ごとの主な特徴等の説明を行います。

まず、新学習指導要領の狙いについて述べさせていただきます、その後で各教科書会社についてご説明をいたします。

新学習指導要領の中核をなすのが、社会的な見方・考え方です。社会的な見方・考え方といいますのは、課題解決的な学習において社会的事象等の意味や意義、社会に見られる課題を把握して、解決に向けて構想する際の視点や方法のこ

とです。それに基づき、教科書が編さんされております。

さて、中学校社会科は8社から教科書が出されています。また、社会科は、地理的分野、歴史的分野、公民的分野の3分野の教科書がございます。これに加えて地図がございます。8社全てが各分野の教科書を編さんしているわけではありません。地図については、8社のうち2社のみの編さんでございます。合計8社、19冊について研究を進めてまいりました。

それでは、各教科書会社から出されている教科書につきまして、分野ごとに説明を行います。

地理的分野です。

東京書籍です。非常に緻密に構成されており、基礎基本のまとめはもちろんのこと、資料を活用したり、学習内容を深めたりする構成になっております。

教育出版です。日本の諸地域では、自然を各地方の中核として考察しており、生徒が理解しやすい構成になっています。

帝国書院です。各章の導入のページに、写真資料が豊富で、また各章に追求する課題が示されており、生徒の興味関心を喚起し、学習のねらいを把握するための工夫がなされています。

日本文教出版です。図解や資料が見やすく、学習を進める上での手助けになります。また、基本的、基礎的な重要語句も平易に表現されており、分かりやすい内容になっております。

地理的分野は、以上、4社になります。

歴史的分野です。

東京書籍です。見方・考え方という項目を作り、比較をすることで、時代による人々の考え方や行動など多角的に考えられるよう工夫されており、内容も充実しています。

教育出版です。各ページに歴史のどの位置を学んでいるのか分かりやすく記載されており、過去と未来へのつながりを意識しやすいように工夫されています。

帝国書院です。全てのページにわたり年表が付き、特に江戸時代・大正時代など前半・後半に分かれるなど詳しく表現され、この単元はどの時代の内容なのか生徒が理解しやすいように工夫されています。

山川出版社です。世界史についての資料も充実し、同時代の日本とのつながりや出来事（歴史の横軸）を把握しやすい充実した内容に構成されています。

日本文教出版です。教科書全体の流れが、導入、本文、チャレンジ、まとめの構成になっており、基礎的、基本的な学力を活用して思考力・判断力・表現力を育成できる流れになっています。

育鵬社です。日本地図や年表、歴史新聞の作り方など、教科書1冊を通して様々な学びを提供できる構成になっています。

学び舎です。章の間に地図とイラストがあり、どこで起きた出来事かを理解しやすい内容になっています。

歴史的分野は、以上、7社になります。

公民的分野です。

東京書籍です。章ごとに課題をつかむための導入があり、章の課題を解決するためのステップとなる節ごとの課題もあるため、生徒が常に問題意識をもって学ぶことができる工夫がされています。

教育出版です。学習から興味や関心を広げていくことができるコラムが充実していて、人々の姿を中心とした学習を深めていくページがあり、児童・生徒の興味関心を高めることができる構成になっています。

帝国書院です。働き方に関する労働環境や食品ロスなど、古く新しい課題に対して多面的・多角的に考えることができるようになっており、充実した内容になっています。

日本文教出版です。各章、各編で学んだ知識や考え方を生かして、考察・構想するページがあり、生徒の思考力・判断力・表現力を伸ばす工夫がされています。

自由社です。マスメディアと世論の形成では、4社の社説を読み比べられるようになっており、社会的事象を多面的に考察する力をつけるための学習活動が工夫された内容となっております。

育鵬社です。在日外国人と多文化共生社会や拉致問題について詳しく取り上げられており、人権問題について深められる内容となっております。

公民的分野は、以上、6社になります。

最後に、地図です。

東京書籍です。表記する地域の分け方に工夫があり、1つの地域でも詳細に学習することができる構成になっています。

帝国書院です。地域の特色を大観できるような地図や資料図が豊富で、気候、地形、農業、工業、商業など、特色が視覚的につかみやすく、分量的にも偏らず

に配分されています。生徒にも学校にも取り扱いやすい構成になっております。

地図は、以上、2社になります。

合計、8社、19冊について研究を深めてきました。新学習指導要領にあるように、各教科書は主体的・対話的で深い学びの授業改善の視点で工夫がされています。各教科書を研究することで、社会科部会としましても授業改善の視点を得ることができました。

以上で、社会科部会の説明を終わります。

○真如教育長 ただいまの説明につきまして、質疑をお願いいたします。

新藤委員。

○新藤委員 ありがとうございます。1点、質問させていただきます。

昨年度末から、新型コロナウイルスの関係で学校が急にお休みになって、卒業式や入学式が十分できなくて、今も混乱が続いているわけですが、社会の変化というのを考えていきますと、今後の社会は大人ですら、あるいは専門家ですら予測するのが不可能でありますけれども、子どもたちはこの中を人生100年、あと90年近く生きていかなくてはいけないわけですから、今日的な社会の課題をどう捉えて、それに対して、今後社会はどう変わっていくか、そこに対して自分はどう生きていくのかを、自分で考えていかざるを得ない時代が来ていると思います。それで、地理的分野、歴史的分野、公民的分野を含めて、今日的な社会の課題をどのように提示して、中学生にどのように考えさせようとしているのか、そんな点、研究されている中で見えてきているものがございましたら、紹介していただければと思います。

よろしくをお願いいたします。

○真如教育長 鎌田社会調査部会長。

○鎌田社会調査部会長 ご質問等、ありがとうございます。

人生100年というお話がありました。今日的な課題ということもございました。研究をする中で、多くの教科書において、SDGsという考え方、持続可能な開発目標と言っておりますけれども、これについて取り上げておまして、各分野の学習に応じた今日的な課題を扱っていることを読み取ることができまして、部員からもそういう話がたくさん出ました。

以上です。

○真如教育長 そのほかの質疑はございませんか。

藤宮委員。

○藤宮委員 地理的分野についてですけれども、今いろいろ問題になっていますが、日本の領土、領域に関する学習について、各教科書はどのように扱っていますか。

○真如教育長 鎌田社会調査部会長。

○鎌田社会調査部会長 ご質問等、ありがとうございます。

領土、領域につきましては、我が国の海洋国家としての特色を取り上げておりまして、我が国の領域をめぐる問題も取り上げております。教科書編さん時の最新の情報に基づいて、適切に示されていることを確認しました。

以上です。

○真如教育長 ほかにございませんか。

では、私から質問させていただきます。自然災害や防災は、非常に大きな課題になっているわけですけれども、各教科書の中ではどのような取り扱い方をされていますか。

鎌田社会調査部会長。

○鎌田社会調査部会長 ありがとうございます。

自然災害のお話ということでございますけれども、どの教科書におきましても、東日本大震災を取り上げてありました。また、大規模な震災もありましたので、台風等も含めまして、気象災害、取り上げております。また、災害から身を守るという自治体や地域社会の取組を取り上げておりまして、防災、安全教育の一助を担っているということ、部会でお話をしました。

以上です。

○真如教育長 ほかにございますか。

岩田委員。

○岩田委員 私は、歴史的分野について質問したいと思います。

小学校では、日本の歴史を学んでいますが、小学校と中学校で学ぶ歴史の学習に、どのような違いがあるのか教えていただきたいと思います。

鎌田社会調査部会長。

○鎌田社会調査部会長 ご質問等、ありがとうございます。

小学校では、代表的な人物、あるいは文化財、歴史の出来事について学習をして、日本の歴史の大きな流れをつかみました。中学校では、時代の特色を多面的・多角的に考察をしまして、表現する学習を行います。各教科書では、小学校

の学習を踏まえまして、中学校歴史学習の導入を扱っております。

以上です。

○真如教育長 そのほか質疑はございますか。

内野委員。

○内野委員 私も、歴史的分野について質問させていただきます。

東大和市にも大変貴重な歴史的な文化財がありますけれども、それらを活用して身近な歴史について学ぶことは、歴史の学習への意欲を高めることにつながるでしょうか、教えてください。

○真如教育長 鎌田社会調査部会長。

○鎌田社会調査部会長 ご質問等、ありがとうございます。

地域に残る文化財、地域の発展に尽くした方々、業績を取り上げまして、身近な地域の歴史から時代の様子を考察するという事は、歴史を追求する方法そのものを学ぶ有効な機会と考えています。旧日立航空機株式会社変電所、または玉川上水が取り上げられている教科書もございます。

以上です。

○真如教育長 そのほかご質問ございますか。

新藤委員。

○新藤委員 私は、公民的分野について話をしたいと思います。

公民的分野の学習というのは、中学3年生が学習することに位置づけられていて、良識ある公民を育てることが非常に重要なポイントだと思います。これから人生100年時代を豊かに健康で、生活を送っていくためには、全ての人が良識ある公民になるための教育というのは非常に重要になると思います。

ところが、今回、新型コロナウイルスで、マスクの買占めや、関係のない飲料水の買占め等が発生しました。約50年前にオイルショックがあったときに、トイレットペーパーが日本からなくなりました。この約50年間で日本人は、どれだけ良識ある公民になれたのか考えてみると、改めて自分自身も含めてショックです。

私も、マスクが無くなって、仕方ないので、妻の手作りで自分のネクタイをほどこいて作ったマスクを使っていますが、何で買い占めがおこってしまったのだろうと思っています。中学校のまだ純粋な気持ちを持ち、世の中に対して非常に強い希望があるときに、きちっとした形で公民としてどうあるべきかを教育する必要があると考えています。

今回、主体的に社会に参画することに関連すると、18歳の選挙権年齢の引下げ、令和4年、あと2年後には成人年齢を18歳にする引下げも待っています。この良識な公民になるための学習として、公民的分野の教科書が主体的な社会参加について、どのように構成、工夫されているのか、教えていただければと思います。

よろしくお願いいたします。

○真如教育長 鎌田社会調査部会長。

○鎌田社会調査部会長 公民ということで、ご質問いただきました。どうもありがとうございます。

先ほどの系統性のお話ありましたけれども、小学校、中学校の社会科には目指す目標がございます。社会科の目標は、グローバル化する国際社会に、主体的に生きる平和的で民主的な国家及び社会の形成者に必要な、公民としての資質、保持、能力の基礎ということです。これを究極の目標としています。社会科の究極の問題です。小・中学校共に変わりません。

その中で、各教科書とも主体的な社会参画に関する学習についての事例を豊富に入れております。その中で、生徒の興味・関心を引く工夫がされているということを読み取りました。また、選挙権年齢の話がありましたけれども、選挙権年齢の引下げに伴いまして、政治参加についても取り上げられている教科書も出てきております。

以上です。

○新藤委員 ありがとうございます。

○真如教育長 ほかにございますか。

それでは、地図について、ご質問に入ります。

岩田委員。

○岩田委員 地図についての質問をさせていただきます。

社会科の学習において、地図は地理的分野での活用が多いと思われませんが、歴史的分野、公民的分野でも使うということがありますでしょうか、教えてください。

○真如教育長 鎌田社会調査部会長。

○鎌田社会調査部会長 ご質問等、ありがとうございます。

今ご質問にありましたように、社会科には3分野ございます。地図には、地名のほかに歴史、あるいは文化、それから産業、そのほか各分野に関する内容が記

載されています。ですので、地理的分野だけではなく、3年間を通じて活用することが可能でございます。

以上です。

○真如教育長 そのほか質問ございますか。

よろしいですか。

それでは、数学に入りたいと思います。

数学の調査部会長からご説明をお願いいたします。

田中数学調査部会長。

○田中数学調査部会長 数学の調査研究概要につきまして、ご説明いたします。

新学習指導要領において、数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次の3つのおり育成することを目標としております。

第1に、数量や図形などについての基礎的な概念、そして原理、そして法則などを理解するとともに、数学的に表現、処理する技能を身に付けることとさせていただきます。

第2に、数学を活用して事象を論理的に考察する力、数量や図形などの性質を見だし、統合的、発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔、明瞭、的確に表現する力を養うということとさせていただきます。

第3に、数学的活動の楽しさや数学の良さを実感して粘り強く考える。数学を生活や学習に生かそうとする態度、問題解決の過程を振り返って、評価、改善しようとする態度を養うということとさせていただきます。

以上の3点でございます。

今回、調査した教科書は、どの教科書も、その新学習指導要領の趣旨に沿って、工夫された内容、構成になっており、特に習熟度別授業が展開しやすい。そのような内容・構成になっておりました。

更には、個に応じた指導がしやすく工夫されておりました。基礎・基本事項から応用・発展事項まで、幅広く網羅されておりました。また、各社とも数学的活動の楽しさを実感できるように、数学が実生活でどのように関わっているのか、そのような掲載が多くあり、ユニバーサルデザインカラーを基本として、写真や挿絵を導入して、認識しやすい構成となっております。

以上です。

次に、教科書会社ごとの主な特徴をご説明いたします。

数学の教科書会社は、全部で7社でございます。

初めに、東京書籍です。基礎・基本を定着させるため、各章の冒頭に学習課題が設定されており、導入時にそれを活用することによって、生徒の理解度の向上に効果的であります。巻末の付録も充実しておりました。問題の分量が適切であり、標準的な問題が多く取組やすい形となっております。また、発展的な問題も充実していて、習熟度別授業に適した構成となっております。

次に、大日本図書です。「仕事の中の数学」とか「もっと数学の世界へ」という項目がありまして、実社会での数学的思考に触れることができ、深い学びにつながると感じました。また、「めあて」、目標の後に「活動」の欄が入っていて、生徒がより授業の形をイメージした構成になっておりました。

次に、学校図書です。協働学習のページを巻末に特設していました。対話的な学びにつながるため、取り上げたいものが数多くございました。「計算力を高めよう」のページがありまして、家庭学習、練習問題で定着させたいときに役立つ構成となっております。

次に、教育出版です。小学校の復習のページが充実していました。学んだ学年も表記されており、算数との継続性が見られました。「たしかめ」と「問」とが分けてあるため、基本の確認が丁寧に行うことができると感じます。

次は、啓林館です。「学びを生かそう」や「力をつけよう」という項目があり、数学をどのように活用していくかが、習得できるようになっております。写真や絵を豊富に使用し、ユニバーサルデザイン、そして具体的に生徒がイメージできるように工夫されておりました。

次は、数研出版です。多くのページで対話のイラストが入っていて、複数の考えが示されておりました。自分の考えを言葉にする重要性と、表現の方法を学習することができると感じました。また、色使いが的確であり、2ページ見開きですっきりしていて非常に見やすく感じました。

最後に、日本文教出版です。例題1つ1つに、その例題のテーマが書かれており、その例題を通して何を理解するかをつかんだ上で考えることができるような構成となっております。索引の英語表記、「数学マイトライ」等で、グローバルな視野から数学を捉えることができると感じました。

以上でございます。

○真如教育長 ただいまの説明につきまして、質疑をお願いいたします。

内野委員。

○内野委員 国や都の学力調査等の結果から、判断の根拠や理由を明確に示しながら自分の考えを述べることなどについて、依然として課題があると言われておりますが、この点について教科書で工夫されている点がありましたら教えてください。

○真如教育長 田中数学調査部会長。

○田中数学調査部会長 ほとんどの教科書会社は、まず問題をつかむ、これが主体的思考につながる。そして、見通しを立てさせる。それは、根拠は何かということでございます。そして、問題を解決する。ここで、対話的活動、表現力の育成です。そして、振り返る、さらには深める、最後に深い学びにつながるという構成になっておりました。このことを繰り返しながら学習を進めるということで、判断したその根拠、理由を明確に示すことができる、自分の考えを自信を持って述べるようになるという生徒を育成できると考えております。

以上です。

○真如教育長 そのほかございますか。

藤宮委員。

○藤宮委員 東大和市では、市の少人数学習指導員やティームティーチャーなど配置していますが、生徒の習熟度に応じた授業に生かせる工夫について、教科書はどのように扱っているか教えてください。

○真如教育長 田中数学調査部会長。

○田中数学調査部会長 どの教科書会社も、章末問題、そして巻末の付録が非常に充実しております。問題の量も適切であって、取り組みやすくなっております。また、発展的な問題も非常に充実していて、その少人数の習熟度別授業の学習に対応しやすいような工夫がされておりました。

○藤宮委員 ありがとうございます。

○真如教育長 新藤委員。

○新藤委員 私は、校長退職後、2つの大学へ行きました。1つは音楽大学、今は体育大学です。この学生を見ていると、特に音楽大学は、音楽を極めていこうとすると、数学的な知識がないと乗り越えられない壁があって、結果的に小さいうちから、それこそ20年近く楽器等、歌うことに親しんできたのに、自分の道を

諦めざるを得ない学生を何人も見ました。

体育大学も、結局、運動が好きで頑張っただけで伸ばしたけれども、最後の最後で伸びようとする、数学的な知識、数学的な物の見方・考え方ができずと乗り越えられない壁があって、結果的に挫折していく学生をたくさん見えています。義務教育の段階、特に義務教育最後の段階で、数学を諦めない子ども、得意ではないけれど、数学を諦めたら自分の人生は開けないと考え、最後まで数学に食らいついていくような子どもを育てなくてはならないと、私は今、大学で教えながら痛切にそう感じています。

今回の新しい教科書の中に、数学が、得意ではなくても頑張らなくてはいけないような工夫がされているのかどうか、感想で結構ですのでお聞かせいただければと思います。

○真如教育長 田中数学調査部会長。

○田中数学調査部会長 そうですね、体育でも音楽でも数学は必要だと感じております。やはり実生活の中で数学はあまり見えません。ところが、数学はこういうところで、実際に役に立っている、仕事の役に立っている。例えば天気予報でも数学がないとできません。そういうことが、イラストや図を使って、実生活の役に立っていることを示すことで、興味関心を引き出す工夫は多数されておりました。

○新藤委員 ありがとうございます。

○田中数学調査部会長 よろしいですか。

○新藤委員 はい、結構です。

○真如教育長 私から、小学校と中学校の学習内容の繋がりについて、なかなか子どもにとってはギャップの多いところですが、今回の教科書については、その辺のギャップが取れるというか、丸みを帯びていくような、そんな工夫は何かありますか。

田中数学調査部会長。

○田中数学調査部会長 算数から数学に変わることについてですが、第1学年の先頭のページ、または最後のページに、ここは小学校の何年生で学んでいて、分からなかったらそこを振り返りなさいということが明記されている教科書もございました。いつでも振り返ることができる構成になっている教科書もございました。また、目次にこの単元が分からなければ、小学校の何年生のここよりやいな

さいということが明記されている教科書もございました。

それぞれの教科書会社で小学校との連携、繋がりを非常に重要視していると私は感じました。

以上です。

○真如教育長 ありがとうございます。

いろいろな場面で、小学校、中学校、一緒になって勉強する機会が多くなってきています。ありがとうございます。

その他の質疑はございますか。

では、なければ次にまいります。

理科について、調査部会長からご説明をお願いいたします。

住吉理科調査部会長。

○住吉理科調査部会長 では、理科教科書の調査研究概要についてご説明いたします。

新学習指導要領では、自然の事物・現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察・実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象を科学的に探求するための必要な資質・能力を育成することを目標にしています。今回、調査した教科書では、趣旨に沿って各社とも工夫されておりました。

特に、どの教科書も実験・観察の部分に対しては特に力を入れ、課題の設定や仮説、観察・実験方法、結果から考察の導き方、レポートの書き方まで解説するなどの丁寧な記述が見られました。また、各社の教科書とも、生徒の興味や関心を高める写真や理解を深める図などが随所に使われておりました。また、特別支援教育の視点から、表記やデザイン、配色等にも配慮がなされておりました。

では、次に各教科書の主な特徴についてご報告いたします。理科は全部で5社あります。

初めに、東京書籍です。言語活動の内容が充実していて、探究的な授業の流れが分かりやすく書かれております。日常生活から科学を考える導入、理科の興味関心を高める構成になっており、小学校や中学校での既習事項が載っており、生徒と確認ができることや、高校の内容への接続が発展的に載っております。

次に、大日本図書です。理科への興味関心を高めるようなイラストが掲載され、自然の事物や現象に意欲的に関わろうとする内容になっております。学習のまとめ、章末問題が充実しております。読解力問題を通して、科学的思考が身に付く

ようになっています。また、B5判の紙面を使っていて、今回の理科の教科書の中では一番軽く持ち運びがしやすいことが挙げられるかと思います。

次に、学校図書です。科学的な見方・考え方を身に付けさせるため、実験・観察における課題が提示されていて、CAN/DOリストとして、何ができるようになったかを振り返ることができます。また、教科書の使い方について、巻頭に細かく記載がされていました。グラフや実験操作の図が大きく見やすいということも挙げられます。

次に、教育出版です。基礎基本の定着を図るために、要点チェックや問題が4つのステップでまとめられています。「仮説」「計画」「結論」などの言葉を使い、探究活動を意識させる構成になっていました。横幅の大きなB5ワイド紙面を使っており、本文があっても写真が大きく見やすいことが挙げられます。

最後に、新興出版社啓林館です。探究する力を育む学習を重視し、課題の解決に導く内容になっています。学習のまとめ、力だめし、思考力アップの問題が充実しており、基礎の定着から力の伸長まで図ることができるようになっています。苦手とされる化学反応式の作成の仕方や電気の計算、イオンのところの解説が詳しく、家庭学習において振り返りやすいなどのことが挙げられます。

以上になります。

○真如教育長 それでは、質疑をお願いいたします。

内野委員。

○内野委員 本市の生徒にも、日常生活や自然の事象等から、理科への興味関心を持ってもらいたいと思っております。生徒の状況を踏まえ、学力向上を図るために、基礎的・基本的事項の確実な定着や、思考力・判断力・表現力の育成という視点から見て、どのような工夫があるのでしょうか、教えてください。

○真如教育長 住吉理科調査部会長。

○住吉理科調査部会長 どの教科書も、理解しにくい内容においては、解説をより詳しく図解して理解しやすいように説明しています。また、基礎的・基本的事項の定着に向けて重要語句の確認がしやすかったり、章末や単元末の問題も、先ほど述べましたように基礎的・基本的な問題から、応用的・発展的な問題まで段階を変えて掲載されていたりします。また、本市の生徒については、特に家庭での振り返りの時間が大切なのですが、解き方等についても詳しく丁寧に解説が記述されていました。また、家庭学習で教科書を読み返したときにも、内容を大変理

解しやすいと感じました。

以上です。

○真如教育長 そのほかの質疑ございますか。

新藤委員。

○新藤委員 先ほど数学でも若干申し上げましたけれども、今回の新学習指導要領では、特に理数教育の充実ということが叫ばれていて、日本の子どもたちの特徴として、全国・学力状況調査の結果、あるいは下調査の結果を見ますと、理科が好きだということが増えてきていることは確かですけれども、今学んでいることは将来に役立って、これを生かした職業につきたいということについては、欧米各国と比較すると極端な差があって、日本の子どもたちというのは、役に立つとは思っていないのです。世界で一番勉強を頑張っている子は、世界中から何か不思議がられている子どもたちなのです。日常生活と理科との関わりを意識させるということは、とても重要なことだと思います。今回の学習指導要領改訂に伴って、改訂された教科書の中で、どのように工夫されているのか先ほどもご説明の中で若干触れていたかと思いますが、ご説明いただければと思います。

よろしく願いいたします。

○真如教育長 住吉理科調査部会長。

○住吉理科調査部会長 まず、物理的、科学的な原理等につきましては、系統的な学習が必要なことは言うまでもありません。教科書では、もちろんその点について各社とも工夫して配置されております。

また、日常生活との関連を図るために、実験と実際の現象等の写真やイラスト、図による解説が載せられております。また、将来の仕事に関わる部分での関心を高める意味でも、それと結びつけた記述がなされている教科書が多々ありました。そういった自然現象について学んだ原理を使って考えさせる問題としても、取り上げられておりました。

以上です。

○新藤委員 はい、ありがとうございました。

○真如教育長 そのほか、質疑ございますか。

では、私から。私も理科が好きで子どもで、放っておいても理科の学習がしたいと思っていたのですけれども、ここでまた新しい教科書になったときに、さらに子どもの興味関心を引き出す、工夫は見られましたか。

○住吉理科調査部会長 先ほども述べておりますけれども、各教科書とも写真や図、イラスト等が非常に豊富で、そういったことが自然の事物だとか現象をつかみやすく、さらにイメージしやすくなっております。また、QRコードを使って、教師が今までであればビデオを学校でしか見せられなかったものが、家で何回も繰り返し見ることができるような工夫、疑似体験ができるようになっております。

○真如教育長 これから環境づくりもしていかななくてはならないですね。はい、分かりました。

それでは、ほかにございませんか。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、しばらく休憩を取りたいと思いますけれども、よろしいですか。

(「はい」と呼ぶ者あり)

○真如教育長 今、切りよく11時まで休憩とさせていただきたいと思います。どうかよろしくお願いします。

以上です。

午前10時48分休憩

午前11時00分再開

○真如教育長 それでは、休憩前に引き続きまして、議事を再開いたします。

では、次の音楽に入ります。調査部会長からご説明をお願いいたします。

多田音楽調査部会長。

○多田音楽調査部会長 今回の音楽科における改訂の基本的な考え方は、音楽的な見方・考え方を踏まえ、感性を働かせ、他者と共同しながら音楽表現を生み出したり、音楽を聞いて、その良さや美しさなどを見い出したりすることができるような内容の改善を図る。音や音楽と自分との関わりを気づいていけるよう、生活や社会の中の音や音楽の働き、音楽文化についての理解を深める学習の充実を図るであり、その点を重視しながら調査研究を進めてまいりました。

音楽の教科書は、一般と器楽、2種類の教科書があります。それぞれ2社が出版してくださっております。いずれの教科書も、内容の選択、構成・分量について適正に作成されております。写真やイラストなどもうまく取り入れ、親しみやすい曲を採用し、音楽を聞いてその良さや美しさを見い出すことができる教科書

となっております。

出版社によって、採用している曲が一部異なりますが、伝統的な楽曲から近年の楽曲まで、バランス良く選曲されており、生徒の興味・関心を引く内容となっております。表記においては、各単元の目標や取組方が記されており、どちらの教科書も生徒が何をめあてて学習を進めるのかが分かり、集中して授業に取り組める工夫となっております。

各教科書会社の特長としまして、内容の選択について述べさせていただきます。

音楽科（一般）の教育出版。歌唱教材において、伝統的なものと新しい合唱曲が融合されており、題材ごとにめあてが分かりやすく記されています。

音楽科（一般）、教育芸術社。我が国や郷土の文化を尊重する態度を育む内容が充実しており、生徒が興味・関心をもって自分の住む地域の文化に親しむことができる内容です。

音楽科（器楽）の教育出版。親、祖父母の世代でも聴いたことのある楽曲を多く取り上げており、家庭学習で多くの支援を受けることが期待されます。

音楽科（器楽）、教育芸術社。日本、他国の音楽文化が記されているページがあり、興味・関心や幅広い価値観を高める工夫がなされています。

以上です。

○真如教育長 ただいまの説明につきまして、ご質疑をお願いいたします。

藤宮委員。

○藤宮委員 新学習指導要領においては、主体的で対話的で深い学びを実現することが求められています。音楽の表現と鑑賞、その活動において、これらを充実させるために、各教科書にはどのような工夫がなされているのでしょうか。

○真如教育長 多田音楽調査部会長。

○多田音楽調査部会長 どちらの教科書も、生徒がワークシートに書き込み、整理しながら学習することができるようになっております。また、生徒同士の対話の手順がイラストなどで表示されており、主体的・対話的で深い学びの実現に向けて工夫されています。

○真如教育長 そのほかのご質疑ございますか。

岩田委員。

○岩田委員 我が国の郷土の伝統音楽について理解を図るために、各教科書ではどのような内容が紹介されていますでしょうか。

○真如教育長 多田音楽調査部会長。

○多田音楽調査部会長 先ほども申し上げましたように、写真やイラストをうまく取り入れているのですけれども、例えばソーラン節では、昭和初期のニシン漁の様子、赤とんぼでは夕日を感じる赤色の中に、枝の先に止まっている赤とんぼの写真が採用されているというように、どちらの教科書も情景を豊かに感じることができ、豊かな心情を育てるところが重要視されている内容となっております。

○真如教育長 ほかにございますか。

では、私から。音楽の内容の中に、表現と鑑賞があるわけですが、各教科書ではどのように扱われていましたか。

多田音楽調査部会長。

○多田音楽調査部会長 表現と鑑賞ということで、実際、歌を歌ったり、楽器を演奏したりする表現、そして音楽を聴くという鑑賞、これはどちらもバランス良く配置されていることが必要かと思えます。

今回、研究する中で、表現の教材、鑑賞の教材が、新学習指導要領の内容に応じてバランス良く扱われておりまして、感性を働かせ、他者と共同しながら音楽表現を生み出したり、音楽を聴いてその良さや美しさなどを見い出したりするという改訂の趣旨にしっかりと沿った内容となっております。

○真如教育長 ほかにございますか。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、次に入ります。

美術の調査部会長からご説明をお願いいたします。

石井美術調査部会長。

○石井美術調査部会長 美術科では、表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質、能力を目指すことが大きな目標になっています。各社がそれぞれ工夫し、新学習指導要領に沿って、学習の目標、内容や方法、培いたい資質や能力を整理し、具体的に教科書に反映させていました。また、学習を深めるための学習のポイントやヒントを記載し、より興味・関心を持って学べるようにという意図を感じるものが多く見られました。

それでは、各社のものを述べていきます。

美術科は、開隆堂出版、光村図書出版、日本文教出版の3社です。

まず、開隆堂出版ですが、映像メディアの作品では、肖像権や著作権についての記述があり、美術を通して現代社会の問題について考えるようになっていました。題材ごとに他教科との関連性や単元の目標、ポイントが分かりやすく色別に示され、イメージを湧かせやすいものになっていました。第2、第3学年では、課題探究的な学習活動が取り上げられており、発達段階に応じた適切な構成となっており、文字情報が図版の妨げにならず、視認性が高くデザインされていました。参考作品の選択も新鮮で魅力のあるものが多い構成となっています。

続いて、光村図書出版ですが、絵巻物と漫画の共通する表現のページでは、人気のある有名漫画が取り上げられており、生徒の興味・関心につながる工夫がされていました。更に、制作過程（説明や写真）が細かく記載されており、手順が明確で、基礎基本の定着の一助となる資料が多く取り上げられていました。「鑑賞教材の取り扱い」では、雷神風神、仮面、美術館について、ジャポニズム、絵巻物と漫画、ゲルニカ・ピカソなど、幅広く扱っていました。最後の晩餐の比率やセリフなどを書き込むトレーシングペーパーがあり、テキストのような活用ができるようになっていました。

最後に、日本文教出版ですが、アーティストによる発想や構想の手立てが紹介されており、生徒の発想や構想にもつながる工夫がなされていました。原寸大の図版が多く掲載されており、各学年において、きめ細やかな指導ができるよう3分冊になっています。また、学習の目標や、具体的な問いかけがアイコンや平易な文書で示されており、学習内容の理解を促進する工夫がされていました。さらには、美術年表が見やすく、鑑賞の資料も幅広く掲載されていました。

以上で、美術部会の調査発表を終わります。

○真如教育長 それでは、質疑をお願いいたします。

内野委員。

○内野委員 先ほど、それぞれの教科におきましても、ユニバーサルデザイン化が進められているというお話がありましたけれども、美術の教科書において、ユニバーサルデザインの視点で、何か配慮されている点がありましたら教えてください。

○真如教育長 石井美術調査部会長。

○石井美術調査部会長 どの生徒にも読みやすく、見やすく、分かりやすい教科書

とすることが基本となります。美術の場合は、色覚の特性に配慮し、情報が正確に伝わるように色の組合せを識別しやすいようにしたり、色だけに頼らなくても内容が理解できるようにしたりする工夫がなされているものが見られました。

○真如教育長 そのほか、質疑ございますか。

岩田委員。

○岩田委員 各教科書とも、とっても色彩が豊かで写真などの資料が大変多く掲載されているように思いましたけれども、どのような効果が期待できますでしょうか。

○真如教育長 石井美術調査部会長。

○石井美術調査部会長 鑑賞教育は、美術教育の根幹をなすもので、重要なところでは。原寸大の図版や写真を使用することで、小さな図版では気づかないような細かい部分まで見ることができるので、今まで以上に生徒の興味関心を高めることができると考えます。

○真如教育長 そのほかございますか。

新藤委員。

○新藤委員 恥ずかしい話、私、図画工作、美術が全くの苦手で、親が未だに残している私の通知票の所見欄に、図工の時間、逃げていたということが書かれたぐらい駄目だったです。今、この歳になって思うと、1つぐらい絵を描く素養があれば、こんな閉塞感の中で絵手紙を書いたり、絵はがき書いたりという、年賀状などもつまらない印刷ではなくて、もう少し心の籠もったものを書けると思うわけですが、美術が嫌いにならないといえますか、美術が好きではない子どもたちが、美術を好きになる、好きにならないまでも美術が嫌いにならないようにする工夫をした教科書がぜひ欲しいなと思うのですが、今回、3社が苦手な子どもたちに対して、何か工夫しているようなところが見られるものがありましたら、ご紹介ください。

○真如教育長 石井美術調査部会長。

○石井美術調査部会長 人気のある漫画や身近なものを取り上げて子どもたちの興味を引くこと、それから、絵の描き方にしても、一つ一つ丁寧にポイントを示している教科書が見られました。

○新藤委員 分かりました。

○真如教育長 ほかにございますか。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、次の保健体育に入ります。

保健体育の調査部会長からご説明をいただきます。

小野保健体育調査部会長。

○小野保健体育調査部会長 全体の傾向でございますが、心と体を一体として捉え、生涯に亘って心身の健康を保持、増進し、豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力の育成に向け、各社とも体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的な解決に向けた学習過程を通して、主体的・対話的で深い学びを実現できる内容及び構成となっております。

それでは、各社の特徴についてです。

初めに、東京書籍です。今日的な課題に対応した50のデジタルコンテンツが用意され、幅広い知識と教養を身に付けることができるよう工夫されております。また、課題の発見、知識の活用、生活の適用等の活動を設定し、思考力・判断力・表現力を育む構成の工夫がなされております。

次に、大日本図書です。内容ごとにトピックスの記載があり、関連する資料からより深い学びができるように工夫されております。また、色分けされた棒グラフや、学年ごとに色分けされたページの工夫により、資料の読み取りや学習内容の整理がしやすい工夫がされております。

次に、大修館書店です。対話的な学習を通して、互いに高め合う豊かな人間関係が構築できるように、多様な活動を設定した内容となっております。また、「つかむ」「身に付ける」「考える」「まとめる・振り返る」の授業展開が明確化されており、1時間の学習に見通しをもってスムーズに学習できる分量に工夫されております。

最後に、学研教育みらいです。全ての項目に、「まとめる・深める」または「実習」が設けられ、その時間で習得した知識をまとめたり、深めたり、活用したりする学習活動ができるよう工夫されております。また、学習内容がキーワードごとに再整理され、教科横断的な関連を示し、カリキュラムマネジメントの実現につながるよう構成されております。

私からは以上でございます。

○真如教育長 それでは、質疑を行います。

新藤委員。

○**新藤委員** 新型コロナウイルスの状況を見ますと、昨日も全国で感染者が1,000人を超えたということで大きく話題になっていました。しかし、アメリカでは1日に7万人が感染していて、日本と比べると、日本ははるかに少ないですし、死者の数も他国と比べると非常に少ないので、日本人の衛生観念とといいますか、感染症に対する知識が実践力として効果を高めているのではないかと思います。保健の授業の中では、この感染症に対する扱い等がどのように工夫されているのか、教えていただきたいと思います。

よろしくをお願いします。

○**真如教育長** 小野保健体育調査部会長。

○**小野保健体育調査部会長** 感染症に関する内容は、第3学年で取り扱われております。飛沫感染や感染症が広がる条件、予防策、保健医療機関や医薬品の有効利用等についても示されております。また、性感染症やエイズの予防についても学びます。

以上です。

○**真如教育長** そのほかございますか。

藤宮委員。

○**藤宮委員** 保健の技能として身に付ける「ストレスへの対処」と「応急手当」については、どのように扱われていますか。

○**真如教育長** 小野保健体育調査部会長。

○**小野保健体育調査部会長** これまで技能といいますと、体育分野のみの扱いになっておりましたが、このたび保健の技能ということで、まずは「ストレスへの対処」については第1学年で取り扱われ、呼吸法や筋肉を意識したリラクゼーションの方法などが示されております。「応急手当」については、第2学年で取り扱われ、心肺蘇生法や止血法、包帯法、固定法などが示されており、「ストレスへの対処」「応急手当」とも実習を通して身に付けられるように示されております。また、教科書のほかにウェブサイトにおける資料や動画を活用することで、より分かりやすく実習を進めることができるようになっております。

以上です。

○**真如教育長** ほかにございますか。

それでは、私から。新学習指導要領になったわけですが、どこの出版社もその趣旨に沿った教科書を出していると思います。ご覧になって、特にここは随分、

変わってきたということがありましたら、ご説明いただきたいと思います。

小野保健体育調査部会長。

○小野保健体育調査部会長 各教科書とも、主体的・対話的で深い学びの実現に向け、学習の見通しを持つこと、知識を広げ、自分で考えること、仲間と意見を出し合うこと、学んだことを日常生活に生かそうとすることなどの活動が位置づけられており、生徒にとって非常に学びやすい内容となっております。また、生徒の興味・関心を広げる鮮やかな口絵や、学びを深める資料のほかに、ウェブサイトによる動画や資料も大変充実した内容となっております。

以上です。

○真如教育長 ありがとうございます。

ほかに質疑はございますか。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、次に進みたいと思います。

技術・家庭の調査部会長からご説明をお願いします。

佐伯技術・家庭調査部会長。

○佐伯技術・家庭調査部会長 技術・家庭科では、目標である生活の営みに係る見方・考え方や、技術の見方・考え方を働かせ、生活や技術に関する実践的、体験的な活動を通して、より良い生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、生活を工夫し、想像する資質・能力の育成を目指して、技術・家庭分野のそれぞれに内容項目を設けています。

技術分野では、A、材料と加工の技術。B、生物育成の技術。C、エネルギー変換の技術。D、情報の技術の4つの内容項目。

家庭分野では、A、家族、家庭分野。Bは前回の学習指導要領のBの食生活と自立と、Cの衣生活、住生活の自立を合わせた衣食住の生活。C、消費生活、環境の3つの内容項目に整理されています。

今回採択される教科書は、3社とも各項目について育成を目指す資質・能力の3つの柱に即し、バランス良く構成されています。

それでは、各社の特徴について技術分野から説明させていただきます。

東京書籍です。技術分野では、東日本大震災についての取扱いがあります。また、バイオマス発電、潮力発電、波力発電等、再生可能エネルギーの取扱いが多くなっています。また、専門用語等を用語解説で補足し、ダイナミックな写真を

用いた解説により、生徒の興味・関心が高まるよう配慮されています。

教育図書です。評価の3観点に対応した文章構成になっており、指導計画を立てやすく、評価しやすい構成になっています。また、ものづくりしながら学習できるように、作業の手順ごとに技能や注意点の説明が細かく記載されています。

開隆堂出版です。内容項目Cのエネルギー変換では、回転運動、トルクについての説明があり、Bの生物育成の技術では林業について学習できます。また、各内容で具体的な製品から仕組みを考えるように構成されていて、興味をもって学習できるよう工夫されています。

続いて、家庭分野です。

東京書籍です。各編とも目標が分かりやすく示されており、生活の中で疑問に思うことから、各自が考えられるように工夫されています。また、多様な実習例を多く取り上げ、各編で持続可能な態度が養われるよう配慮されています。

教育図書です。東日本大震災の記事や、日常の表示など新しい情報が多く入っています。また、各領域ともボリュームがあり、一步、踏み込んだ展開にも対応しやすくなっています。

開隆堂出版です。生徒の興味・関心から学習が始まるよう工夫されています。授業1時間ごとのまとまりが重視され、基礎・基本の定着が図りやすくなっています。また、基礎・基本だけでなく、発展的な内容も記載されているため、探求のヒントになるように構成されています。

以上でございます。

○真如教育長 説明が終わりました。

質疑をお願いいたします。

岩田委員。

○岩田委員 小学校で家庭科を学んできた生徒にとって、中学校で新たに技術分野を学ぶに当たり、戸惑いがあるのではないかと思います。その点について教科書で配慮されていることがありましたら教えてください。

○真如教育長 佐伯技術・家庭調査部会長。

○佐伯技術・家庭調査部会長 どの教科書も技術分野を始めるに当たり、序章やガイダンスを設けて学習の導入が丁寧に行われ、生徒が意欲を持って取り組めるように工夫されております。

○真如教育長 その他の質疑はございますか。

内野委員。

○内野委員 家庭分野についてお尋ねします。近年、様々な災害や感染症の発生がある中、より一層の地域のつながりや家族の絆というのが大変重視され、また私自身も大切にしていきたいと切に願っております。家庭分野において、生徒が家族の一員としての自覚を高めることができるような工夫はされていましてでしょうか。教えてください。

○真如教育長 佐伯技術・家庭調査部会長。

○佐伯技術・家庭調査部会長 いずれの教科書におきましても、家族、家族と子どもの成長という内容で、家族や家庭の大切さや、家庭生活と地域との関わりについて取り上げております。

○真如教育長 ほかにございますか。

藤宮委員。

○藤宮委員 クレジットカードの使用や、インターネットショッピングなど、キャッシュレスでの商品購入が当たり前になりつつありますが、そこでトラブルに巻き込まれないような学習の工夫はなされていますか。

○真如教育長 佐伯技術・家庭調査部会長。

○佐伯技術・家庭調査部会長 各教科書とも、消費生活については具体的な事例を取り上げ、消費者としての基本的な権利と責任について理解できる内容となっております。具体例としましては、オンラインゲームでのトラブル、架空請求等に触れ、生徒の身近な生活につながるような内容となっております。

○真如教育長 ほかにございますか。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、次、外国語に入ります。

外国語の調査部会長から説明をいただきます。

和田外国語調査部会長。

○和田外国語調査部会長 それでは、私からは英語部会からご説明申し上げます。

平成29年告示の学習指導要領では、聞くこと、読むこと、やり取りに関わって話すこと、そして発表に関わる話すこと、書くことの5つの領域の中で、見方や考え方を働かせて簡単な情報や考え方など、理解したり表現したり、また伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質や能力を育成するものと示されております。この資質や能力を育むための3つの柱の視点で、調査、研究をしてまいり

ました。

まず、知識及び技能につきましては、小学校の学びに立ち返ったり、小学校の学びを踏まえて、第1学年から長文が掲載されたりするなど、学びの継続性が盛り込まれているものが多くありました。

次に、思考力・判断力・表現力につきましては、どの教科書も生徒の日々の生活に関わることの話題や、社会で起こっている出来事や問題に関わる話題がどの教科書でも見られました。

最後に、主体的に学習に取り組む態度につきましては、外国語の背景にある文化について触れられており、他者を配慮して受け入れる寛容さや、国際貢献などの心の態度を習得できるよう人権感覚の涵養も見られます。

これらのことから、学びを社会に生かそうとする力の定着が図れるものと思います。

続きまして、6社の特徴についてご説明申し上げます。

東京書籍につきましては、会話文から学ぶ新出の文法が、“Key Sentence”として1つに絞られておりますので、学ぶべき表現が重複しておりません。また、巻末に学習に振り返りのページがあることから、効率的に学ぶことができるよう工夫されてございます。更には、必修する単語が太字で表記されており、分かりやすさの工夫も盛り込まれてございます。

開隆堂出版につきましては、外国の文化についての題材や物語が使われまして、生徒の興味・関心を引くよう作られております。教科書の分量や配分については、内容が精選されていることから、3年生の学習の負担が軽減されております。また、写真や絵などが豊富に取り入れられてございます。

三省堂につきましては、レッスンのポイントが太字で示され、生徒にとって何を学ぶのが理解しやすくなっております。新出の単語についても、太字で示されております。また、3年生では長文が多く掲載されておきまして、入学者選抜等を意識した作りになってございます。また、こちらの教科書におきましても、必修の単語が太字で表記されまして、理解しやすいつくりとなっております。

教育出版につきましては、スポーツ選手や日本の文化などの身近な題材が扱われまして、生徒の興味・関心を引くようになっております。さらには、小学校の学びを広げる内容が盛り込まれ、小学校でのつまずきに立ち返ることができることから、学びの定着が図れるような工夫が見られます。

光村図書出版、こちらにつきましては、小学校の既習の単語が多く使用されていることから、小・中学校の学びの接続が円滑にできることが期待できます。また、学校生活を中心とした場面の設定が多いことから、日常の生活に関連させて学習を深めることができます。こちらの教科書も、必修単語が太字で示され理解しやすい工夫が見られます。

最後に、新興出版社啓林館につきましては、不規則動詞の変化表がアルファベット順ではなくパターン別になっており、理解しやすいことが最大の特徴となっております。学校生活や食べ物、日本文化など身近な話題も取り扱っており、生徒の興味・関心を引く内容となっております。

以上です。

○真如教育長 ただいまの説明につきまして、ご質問をお願いいたします。

新藤委員。

○新藤委員 小学校は、以前から外国語活動があったわけですが、今年度からは高学年で教科化され、教科書を使用した学習が入ってきました。小学校で学んだその内容を、どう中学校が引き継ぐかというところが非常に重要だと思います。先ほどの和田外国語調査部会長の説明の中にも、小学校の学びの継続性が重視されているという話がありました。

中央教育審議会答申の平成28年の内容を見ますと、進学や進級した後に、それまでの学習内容を発展的に生かすことができていないという状況があります。特に中学校の外国語教育に関しては、小学校で学んだ語彙や表現などの学習内容について、中学校の言語活動において具体的な課題等を設定するなどして、意味ある文脈の中でのコミュニケーションを通して繰り返し触れていくという必要があると示されております。

5つの領域のバランスの良い学習は非常に重要になってくると思うのですが、小学校との学びの継続性を含めて、各教科書はどのような工夫があったか、もう少し具体的な例があればお話しいただければと思います。

よろしくをお願いいたします。

○真如教育長 和田外国語調査部会長。

○和田外国語調査部会長 小学校との継続性につきましては、小学校で学んだ単語を盛り込みながら、文法の配列やまとめ方が、各教科書とも分かりやすくなってございます。そのため、小学校で触れていた文章を中学校で、後づけの形にはな

りますが、文法を踏まえて改めて捉え直すということができるようになりまして、理解が深まるよう各教科書では工夫を凝らしていると考えております。

以上です。

○真如教育長 ほかにございませんか。

新藤委員。

○新藤委員 懸念ですけれども、これは私の読み間違いかもしれませんが、学びの継続性の中で、どの教科書会社も重視しているのはよく分かるのですが、ある教科書を読んでいましたら、小学校で学んだ英語は大したことがなくて、これから中学校で学ぶ教科書が、本格的な英語だということ、しっかり学びましょうと読めるような、表現がありました。私はそんな表現は学ぶ生徒に対するリスペクトが全くない、失礼な発言だと感じました。中学校で学ぶ英語に対して、意欲的に学ぼうという呼びかけなのかもしれないですけれども、このような表現を使うことに関しては、教科書会社は考える必要があると思いました。これは私の感想ですけれども、その点も踏まえ、しっかりと教科書を選んでいきたいなと思います。

ありがとうございました。

○真如教育長 そのほか、質疑はございませんか。

岩田委員。

○岩田委員 ただいまの質問と少し似ているところがあるかもしれませんが、小学校でも外国語に触れている生徒さん達ではありますけれども、中学1年生になって初めて教科書を開いたときに、唐突に文法や長文を見ることになると思いますが、負担がかかるということはありませんでしょうか。

○真如教育長 和田外国語調査部会長。

○和田外国語調査部会長 委員のご指摘のとおり、どの教科書も小学校の学びを前提として文章が長くなっているような傾向が見て取れる場面はあります。英語に対する苦手意識のある生徒も、実際、少なからずおりますので、少人数、習熟度別授業等を導入している学校におきましては、習熟度別の授業の強みを生かしまして、生徒の学びの実態に応じて丁寧に指導することが望ましいと考えております。

以上です。

○真如教育長 そのほか質疑ございますか。

内野委員。

○内野委員 教科書の中で生徒の日々の生活や、社会で起こっている出来事等について、たくさん題材が取り上げられているということでしたけれども、具体的にどのような題材が取り上げられていましたでしょうか。また、どのような教育効果が期待できますか、教えてください。

○真如教育長 和田外国語調査部会長。

○和田外国語調査部会長 一例にはなりますが、生徒の日々の生活に関わることにつきましても、学校生活や食べ物について取り上げられまして、生徒の興味を引く工夫がされてございます。社会で起こっている出来事に関わる話題につきましても、環境問題や平和教育等について触れられるなど、生徒の発達段階を十分に考慮して、社会科における公民的資質の醸成にも関連させながら、効果的な学習が期待できるものと思います。

以上です。

○真如教育長 ほかにございますか。

藤宮委員。

○藤宮委員 外国語の背景にある文化について理解するために、どのような形で触れられていますか。そして、それを通して具体的にどのように国際貢献などへの意識を育むことができるようになっていきますか。

○真如教育長 和田外国語調査部会長。

○和田外国語調査部会長 文化的な背景を理解するためには、どの教科書にも写真が豊富に掲載されております。視覚的な気づきやひらめきを通しまして、自分との違いや共通したものなどを学びながら、自然に他者を受け入れる寛容性が身に付くものと考えております。外国語科の教員は、教科書の写真に関連づけまして、ALTと共同して教材開発し、生徒が文化の違いを体験的に理解することを通して、生徒に国際貢献の意識を涵養されるよう、今まで以上に取り組むことが考えられます。

以上です。

○真如教育長 ほかにございませんか。

それでは、次、特別の教科 道徳に入ります。

特別の教科 道徳の調査部会長から、ご説明をお願いいたします。

○久森道徳調査部会長 それでは、私からは特別の教科 道徳についての説明をいたします。

まず、全体的な概要に関する調査研究です。どの教科書においても、新学習指導要領で求められる主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業展開ができるような工夫、また教科横断的な指導計画が立てられる工夫がされていると感じます。この深い学びの中核となるのが、見方・考え方を働かせた授業になるかと思えます。

道徳に関しましては、目標の中に見方・考え方を働かせというような文言はありませんけれども、各教科書は、生徒が自分に置き換えて、共感しやすい身近で現代的な題材を多く取り扱っています。また、写真やイラストなども親しみやすいものを使用するなどの工夫をすることで、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に捉え、自己の生き方についての考えを深める学習展開、つまり見方・考え方を働かせた授業展開ができるような工夫がされていると思えます。また、教科化されたことによる評価に対応するための工夫、ICTやデジタル化に対応していることも全体的な特徴ではないかと思えます。

次に、教科書ごとの主な特徴を説明いたします。

東京書籍です。内容に関しましては、問題解決的・体験的な学習ができるように、グループエンカウンターやモラルスキルトレーニングの場面が設定され、役割演技により、より考えを深めていくよう工夫されております。構成に関しましては、他教科との関連が細かく示され、また題材で取り上げられている行事も、実際の実施時期に合うようにまとめられており、効果的に学習できるよう工夫されております。

次に、教育出版です。内容に関しまして、特に3年生において進路決定を考える時期に、社会との関わりや自分の生き方について考えを深める題材が充実していると思えます。構成に関しましては、学期及び1年間の振り返りシートがあり、年間での考え方の変化や成長を実感できるような構成となっております。

光村図書出版です。内容に関しまして、取り扱われている内容が、国内に限らず海外のエピソードなども取り扱っております。本市の地域性として、外国籍の方々や生徒も在籍することから、国際理解の一端として活用することも期待できるかと思えます。構成に関しましては、毎時間の振り返りを1枚のシートに書き込めること、心情の変化など生徒自身も学びの過程を意識しやすいと思えます。

次に、日本文教出版です。内容に関しまして、教材に独自のものが多く、よく考えられています。特に「いじめ問題」に特化したコーナーを設けることで、問

題を明確に定義しております。構成に関しましては、道徳ノートが附属されております。資料ごとに書き込めるようになっておりますので、振り返りも記入できます。

学研教育みらいです。内容に関しまして、伝統的な道徳教育の教材、それと現代的な課題を取り上げた題材とバランス良く配置されています。文章・対話文と配列にも工夫が見られます。構成・分量です。学期ごとの「学びの記録」が簡潔で、生徒も記入しやすいと思われま。教員側も評価しやすいように工夫されております。

廣済堂あかつきです。内容に関しまして、“学習の手がかり”それと“考えを広げる・深める”に考えるポイントをわかりやすく記されております。構成、他教科や現代的な課題、いじめや人権、防災等との関連がわかりやすく、クロスカリキュラムが組みやすい構成になっております。

最後に、日本教科書です。内容に関しまして、中学生に特化したオリジナルの教材が充実している。学校生活や思春期特有の内容で考える・深める取組が多いかと思ひます。構成に関しましては、学習指導要領の内容が遵守されていることを強調するような配列になっており、学習の目標がわかりやすいと思われま。

以上です。

○真如教育長 質疑をお願いいたします。

内野委員。

○内野委員 現在の中学生にとっては、いじめの問題や生命尊重については最重要課題と考えま。より身近に、そのことを捉えられるような工夫等ありましたら教えてください。

○真如教育長 久森道徳調査部会長。

○久森道徳調査部会長 今ご指摘ありましたように、いじめの問題、生命尊重の問題に関しましては重要な課題となっております。これは各教科書ともに、いじめや生命尊重に係る問題に対して、生徒が真剣に向き合うことができるよう、今日的な課題であるSNSの話題や、子どもが身近に感じて共感できるような題材を重点的に取り上げております。

また、イラストや写真も多く使いながら、親しみを感じるようにするために、伝統的な道徳教材を使用したり、ユニット形式で扱ったりするなど、多くの工夫がされております。

○真如教育長 そのほかの質疑はございますか。

岩田委員。

○岩田委員 特別の教科 道徳となり、教科化されたことで大きく変わったことの1つに「評価すること」があると思いますが、その点について何か工夫がありましたら教えてください。

○真如教育長 久森道徳調査部会長。

○久森道徳調査部会長 ご指摘ありましたように、評価に関しましては、この道徳が教科化された中で、一番の大きなポイントであります。それぞれの学校の教員も、どのように評価をするのかということ、研究をしながら苦慮しているところでもありますけれども、各教科書ともサブノートや振り返りシート、ポートフォリオ、または教科書に直接書き込みができるというような工夫がされていて、生徒自身が自己評価をする、また教師が自分の指導を振り返りながら評価につなげていくということができるよう工夫がされております。

○真如教育長 そのほかありますか。

新藤委員。

○新藤委員 1958年の第1次学習指導要領に、道徳が特設されて以来、道徳というのは学校の全教育活動を通して行うものだとということが明確に示されております。この特別の教科 道徳においても同じことだと思います。全ての教育活動を通して、道徳的実践力を高めていくこととなりますが、今度、新たに教科書ができましたので、その教科書において他の教科や学校行事と、その学校の教育活動との関連はどのように扱われているか、お話しいただければと思います。

○真如教育長 久森道徳調査部会長。

○久森道徳調査部会長 ご指摘があったように、やはり他教科との関連、それからいじめ、人権などの関連が分かりやすい工夫や生徒の実態に応じて計画を組み直す、立て直すというような工夫が、構成の中ではされております。

また、キャリア教育の視点に立った工夫や関連が、小学校または高等学校への進学を見据えたものや、小学校や高等学校との連携を意識したものも見られました。また、郷土資料を扱うことで、地域の良さを学ぶ工夫もあるかと思います。

○真如教育長 ほかに質疑はございませんか。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、次に入ります。

小・中学校特別支援学級用教科書に入ります。

座長からご説明をお願いいたします。

小須田小・中学校特別支援学級用教科書採択資料作成会議座長、お願いします。

○小須田小・中学校特別支援学級用教科書採択調査部会長 それでは、小・中学校特別支援学級用教科書調査部会からのご説明をいたします。

配布されている様式1の3、一覧表に、星印のある教科書は、今年度、新しく調査研究を行いました。

小学校は、国語、算数、音楽、図画工作、特別の教科 道徳について、学校教育法附則第9条に規定されている教科書、一般図書から通常の学級で使用する検定教科書に採択替えを行う予定です。中学校では、書写と音楽で検定教科書への採択替えを行う予定です。そのほかは、附則9条本から附則9条本への採択替えとなっております。

今回、小学校については、附則9条本から検定教科書への採択替えということで、調査研究資料はございません。

中学校の附則9条本、一般図書の調査研究については、生徒が分かりやすい、理解しやすい、イメージを求めやすい、今後も使い続けられるという視点での調査研究がなされています。

それでは、調査研究を行いました5点の附則9条本についてご説明をいたします。

初めに、中学校国語。あかね書房。「もじのえほん かたかな」についてです。特徴としましては、片仮名の書字が苦手な子も楽しめるようになっていること、親しみやすい絵で生徒が興味を持って学習に取り組める内容であることが挙げられます。

続いて、中学校社会。戸田デザイン研究所。「せかいちず 絵本」についてです。こちらは世界地図が分かりやすい図形になっており、通常の地図と比べて障害のある生徒に理解しやすい内容であること、形に凹凸が少なく、生徒が理解しやすい表記になっていることが挙げられます。

続いて、中学校理科。岩崎書店。「やさいのうえ方 育て方」についてです。こちらは理科で植物を扱う単元を学習する際、不足しがちな資料を補い、生徒に分かりやすい内容で、デザインにも優れ、興味を引きやすいものになっております。

続いて、中学校保健体育。旺文社。「友だち関係」についてです。こちらは、生徒が人との付き合い方を学ぶことができ、球技などの対決で負けたときの気持ちの表し方や、勝ったときの相手を傷つけない喜び方などを学ぶことができるのが特徴となっています。

最後に、中学校英語。金の星社。「ABCのえほん」についてです。こちらは、アルファベットが分かりやすい表記になっていること、イラストをたくさん用い、生徒が興味を持ちやすい内容構成になっていることが特徴となっております。

以上で、ご説明を終わります。

○真如教育長 ただいまの説明につきまして、質疑をお願いいたします。

新藤委員。

○新藤委員 ご説明、ありがとうございました。

今回、小学校についてですが、国語や算数、音楽、図画工作等において、通常の学級で使用する教科書の採択替えを行うという話がありました。その理由について、ご説明いただければと思います。

よろしくをお願いいたします。

○真如教育長 小須田小・中学校特別支援学級用教科書採択調査部会長、お願いします。

○小須田小・中学校特別支援学級用教科書採択調査部会長 特別支援学級は、基本的には小学校、中学校の学習指導要領に沿って教育が行われますが、児童・生徒の実態に応じて特別支援学校の学習指導要領を参考として、教育課程を編成することができます。例えば学習指導において、在籍する学年の下の学年の内容を繰り返し取り上げることも重要です。継続して検定教科書を使用し、必要に応じて下の学年の内容を取り扱うことで、より児童・生徒の実態に応じた指導が可能になります。そのような意図で、今回、通常の学級で使用する教科書への採択替えを行っております。

○新藤委員 ありがとうございます。

○真如教育長 ほかにございませんか。

私から質問いたします。検定教科書ではなくて、一般の図書を使うということについて、何か特別な思いがあるのかどうか、伺いたと思います。

○小須田小・中学校特別支援学級用教科書採択調査部会長 例えば、中学校の卒業後に、特別支援学校に進学する生徒については、就業技術科のある特別支援学校

へ円滑につなげていくために、具体的な職業や働き方の理解を深めて、進路選択に生かせるように配慮がなされています。

○真如教育長 ほかにございませんか。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、これで調査研究資料の報告等についての説明と質疑について終わります。

次に、市民の方々からのご意見について、教科書採択資料作成会議座長から、ご説明をお願いいたします。

住吉中学校教科書採択資料作成会議座長。

○住吉中学校教科書採択資料作成会議座長 市民の方々のご意見につきましては、去る6月の市報において市民に広報し、6月12日から6月28日まで、中央図書館において、市民の方を対象に、中学校教科書の法定展示会を開催いたしました。その折に、ご意見を賜るためのアンケート形式の用紙を用意しておりました。

市民の方からは、本日の配布資料の後ろにもありますけれども、社会12点、数学1点、理科5点、美術1点、保健体育1点、技術・家庭1点、外国語1点、道徳1点、その他2点、合計25点のご意見をいただきました。

内容といたしましては、教科書の内容に関することについて、構成や分量に関することについて、表記や表現に関することについてのご意見をいただきました。また、教科書の大きさやページ数についてや、QRコードについて、また旧日立航空機株式会社変電所の掲載についてなどのご意見もいただきました。

以上でございます。

○真如教育長 このことについて、質疑をお願いしたいと思います。何かございますか。

内野委員。

○内野委員 市民の方々からたくさんのご意見をいただきました。ありがとうございます。そのご意見を、今回どのように受け止められたか、お聞かせ願えればと思います。

お願いします。

○真如教育長 住吉中学校教科書採択資料作成会議座長。

○住吉中学校教科書採択資料作成会議座長 本日、後ろの傍聴席にも市民の方が大勢いらっしゃっているのだらうと思います。今回、新しい学習指導要領の実施に

伴う教科書採択のために、市民の方々にも、多く関心を持っていらっしゃる方がいらっしゃるということが分かりました。

また、いただいた意見につきましては、今回、調査・研究に当たっての各教科部会の話題に上がったこととも随分重なったと思います。また、本日、教育委員の皆さまからいただいたご質疑とも重なるところが多くあったのではないかと思います。

以上です。

○真如教育長 ほかに質疑はございますか。

藤宮委員。

○藤宮委員 質問ではございませんが、私も同じように市民の方々の関心は高いと思いました。全てのご意見を拝見いたしましたので、東大和市の子どもたちのための貴重なご意見として、採択の参考にさせていただきます。

ありがとうございました。

○真如教育長 ほかにございませんか。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、これをもちまして教科書採択資料作成会議からの報告についての質疑を終了いたします。

なお、この後、報告及び質疑の内容等を参考として協議し、採択を行いたいと思っております。

教科書採択資料作成会議委員の皆さん、本日はありがとうございました。

どうぞ、退席をお願いいたします。

(委員退室)

○真如教育長 それでは、審議を再開いたします。

本日、この後、午後の教育委員会において、教科書の具体的な審議と決定を行う予定であります。

午後は1時30分開会とし、1時30分まで休憩いたします。

午前中は大変お疲れさまでした。ありがとうございます。

以上です。

午前 1 1 時 5 7 分休憩

午後 1 時 3 0 分再開

○真如教育長 それでは、審議を再開いたします。

次に、事務局より、教育委員会としての「教科書採択にかかわる教育委員会としての基本的な考え及び採択基準等について」確認をしたいと思います。

教育指導課長、お願いします。

○佐藤学校教育部参事兼教育指導課長 初めに、「教科書採択にかかわる教育委員会としての基本的な考え」について確認をいたします。

「令和3年度使用東大和市立中学校教科書及び小・中学校特別支援学級用教科書の採択に当たり、日本国憲法、教育基本法等の精神並びに東大和市教育委員会教育目標及び基本方針に則り、東大和市立小・中学校使用教科書採択要綱及び東大和市立小・中学校教科書採択事務要領並びに東大和市立小・中学校特別支援学級用教科書採択事務要領に基づいて、公正で適正かつ円滑な採択を実施するとともに、東大和市の実態等を踏まえた採択を厳正に行う。」こととなります。

そして、採択の方向としては、基本的に次の4つを踏まえて実施することいたします。

第1に、豊かな人間性や社会性、国際社会に生きる日本人としての自覚を育成すること。

第2に、自ら学び、自ら考える力を育成すること。

第3に、基礎・基本の確実な定着を図り、個性を生かす教育を充実すること。

第4に、各学校が創意工夫を生かし、特色ある教育、特色ある学校づくりを進めることの4点であります。

次に、6つの「採択基準の視点」について確認をいたします。

第1に、公正な内容で適切な教育的配慮が施されたものであることとして、児童・生徒自らの主体的な学習が重視される中、一面的な見解に偏らず、公正な内容で発達段階に即したものであることです。

第2に、基礎・基本の確実な習得を助けるものであることとして、枝葉末節の知識を扱うのではなく、学習指導要領に定める教科の内容等に基づき、その後の学習や生活に必要であること。また、真に継承すべき内容であることです。

第3に、学び方・考え方の習得が図られるものであることとして、知識・技能の詰め込みに陥ることなく、「何を学ばばいいのか」、「いかにして学ぶのか」が児童・生徒にしっかり認識され、自ら学習の方法を工夫し、考えさせるきっかけとなり、また、それらを助けるものとなっていることです。

第4に、児童・生徒にとって分かりやすく、ていねいなものであることとして、教科書が学習の確かなよりどころとなり、主体的に学習する意欲を高めるものとなるために、より分かりやすく、よりていねいで、児童・生徒の思考過程や感性に合ったものであることです。

第5に、心に響く美しいものであることとして、豊かな人間性などを育成するものとなるよう、より心に響く教材、美しい表現であること。また、写真、挿絵、図表等も、豊かな感性を育てる上で重要であり、学習効果などの観点に配慮しつつ、発達段階に応じて積極的な工夫があることです。

第6に、知識・技能が生活において生かされるよう配慮されていることとして、習得した知識・技能が実生活において生かされ、総合的に働くよう、取り上げる事例や教材を身近な例に求めたり、その内容が実生活を見直し、活用できたりするものとなるような工夫を図っていることです。

続きまして、4つの「採択基準の観点」について確認いたします。

第1に、内容の選択はどうであるか。

第2に、構成・分量はどのようになっているか。

第3に、表記・表現及び使用上の便宜はどうであるか。

第4に、そのほか、教科の特性に基づき、特に調査・研究が必要な事項についてはどうであるか。

以上でございます。

○真如教育長 ただいま事務局より、教科書採択に係る基本的な考え及び採択基準等について、確認のための説明がありました。

それでは、説明がありました教科書採択にかかわる教育委員会の基本的な考え及び採択基準等を踏まえ、具体的な審議を行います。

審議の進め方につきまして、再度、事務局から説明をお願いします。

では、教育指導課長、お願いします。

○佐藤学校教育部参事兼教育指導課長 これより、ご審議と採択をお願いしたいと思いますが、採択につきましては、中学校教科書の種目ごとに審議と採択を行います。次に、小・中学校特別支援学級用教科書のご審議と採択を行うという進形で、効率的に進めたいと考えております。

以上です。

○真如教育長 ただいま事務局より、審議・採択の進め方について確認がありまし

た。よろしいですか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○真如教育長 それでは、これより中学校教科書、小・中学校特別支援学級用教科書の順で、審議と採択に入ります。

まず、国語について審議します。

では、ご意見をお願いします。

内野委員。

○内野委員 光村図書出版についてですが、思考のレッスンや情報の整理のレッスンなど、論理的思考力を育むための情報の教材が充実しており、分かりやすく学べるように工夫されていました。情報社会を生きる現代の子どもたちに学んでほしい内容であると思いました。

以上です。

○真如教育長 藤宮委員。

○藤宮委員 私は、光村図書出版が良いと思います。単元の初めに学習の流れが示されていて、生徒が主体的に学習を進めやすいと考えました。また、手書きの文字との差が少ない書体が使われていて、とても読みやすいと思いました。

以上です。

○真如教育長 岩田委員。

○岩田委員 私は、三省堂が良いと思います。データから読み取って、文章を書く活動が取り上げられており、生徒の書く力の向上につながるのではないかと思います。

以上です。

○真如教育長 新藤委員。

○新藤委員 私は、光村図書出版を推したいと思います。理由は、今回の学習指導要領の改訂において、全ての教科に共通していますが、主体的・対話的な深い学びの充実による授業改善ということが叫ばれたこと、それから資質・能力の3要素で、新たに、特に国語の場合、編成がされたこと。教材を刷新するということが一番重要だと私は考えていまして、今回、5社ありますけれども、どのぐらい教材が新しく入れ替わったのか比較しました。そうしますと、光村図書出版、三省堂が大幅に入れ替えていました。その中でも、光村図書出版が、思い切ったの刷新をしています。学習指導要領が変わると、教師はどうしても教材に引っ張ら

れます。学習指導要領の内容にある力を身に付けさせるために、教材を使うことが基本ではありますが、教材自体を教えるということになりやすいですので、思い切って教材を差し替えることも大切です。私は、正直言ってこれまであまり評価してこなかった出版社ですけれども、今回の改訂に対する光村図書出版の対応は非常にすばらしかったと思っています。

以上です。

○真如教育長 私は、三省堂についてですが、段階を踏んで学習を進めることができ、新学習指導要領における主体的・対話的で深い学びを実現できるように構成されていると感じました。

ほかにご意見はございますか。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、意見も出尽くしたと思いますので、ここで国語の採決を行いたいと考えます。

採決に当たりましては、全種目とも各教科書、会社名を目録順に読み上げますので、採択に適すると判断される教科書会社に挙手をお願いします。

なお、5人の委員の挙手が出尽くした時点で、各教科書会社の呼名は終わりにします。

同数票の場合は、同数票の教科書会社のみについて、再度、挙手をし直し、決定しますので、あらかじめご了承ください。

それでは、しばらくお考えください。

それでは、国語の採決を行います。

東京書籍、0票です。

三省堂。

(賛成者挙手)

○真如教育長 2票です。

教育出版、0票です。

光村図書出版。

(賛成者挙手)

○真如教育長 3票です。

採決の結果、三省堂が2票、光村図書出版が3票となりました。

国語につきましては、光村図書出版に決定します。よろしいですか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○真如教育長 続いて、国語の書写について審議をいたします。

それでは、ご意見をお願いいたします。

内野委員。

○内野委員 光村図書出版が私は良いと思います。教科書が本編と書写ブックに分かれており、書写ブックの紙質が良く、硬筆のページでは、生徒が書き込んでも鉛筆の先が滑らないよう工夫されている点が優れていると思いました。

以上です。

○真如教育長 岩田委員。

○岩田委員 私も光村図書出版がいいと思います。1年生の学習の初めに、書くときの姿勢や筆記用具の持ち方、字形の整え方が丁寧に示されているところが良いのではないかと思います。

以上です。

○真如教育長 新藤委員。

○新藤委員 私も光村図書出版を推したいと思います。特に毛筆というのは、今、日常生活で使用することがほとんどないために、特に中学校では行書の指導が重要視されています。楷書と行書の違いをどう示すかというのがあるわけですが、光村図書出版の場合は動画コンテンツをうまく使って、行書と楷書でのスピードの違いや筆運びの違いが非常に明確に見えるようにしているなど、非常によく工夫されていると思いました。生徒にとって、慣れない毛筆を使って字を書くということに対して、なかなか良い取組をしています。

以上です。

○真如教育長 藤宮委員。

○藤宮委員 私は教育出版についてですが、筆使いを丁寧に取り扱っているところが良いと思いました。また、学習活動や日常生活における書くという活動を取り上げているところも良いと思いました。

○真如教育長 私は、光村図書出版についてです。毛筆の手本が多く掲載されました。また、入学願書や原稿用紙、送り状の書き方など、日常生活に役立つ書式を紹介しているところが、とても良いと感じました。

ほかにご意見はございませんでしょうか。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、意見も出尽くしたと思いますので、ここで国語の書写の採決をしたいと考えます。

しばらくお考えください。

それでは、書写の採決を行います。

東京書籍、0票です。

三省堂、0票です。

教育出版、1票です。

光村図書出版。

(賛成者挙手)

○真如教育長 4票です。

○真如教育長 採決の結果、教育出版が1票、光村図書が4票となりました。

○真如教育長 書写につきましては、光村図書出版に決定します。よろしいですか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○真如教育長 それでは、続いて社会科(地理的分野)について審議いたします。

それでは、ご意見をお願いします。

藤宮委員。

○藤宮委員 私は教育出版が良いと思います。学習課題が明確に示されていて、生徒が見通しを持って学習に取り組むことができると思いました。

○真如教育長 内野委員。

○内野委員 私も教育出版が良いと思います。写真や図などの資料が鮮明で、文字とのバランスも良く、読み取りやすいと思いました。

以上です。

○真如教育長 岩田委員。

○岩田委員 私も教育出版がいいと思います。写真と文字のバランスが良いと感じました。また、教科書の各ページに学習した内容を深めることができる「地理の窓」というコラムがあるのが良いと思います。

○真如教育長 新藤委員。

○新藤委員 私は東京書籍を推したいと思います。東京書籍の構成、まずは問題解決的な学習の進め方で非常に工夫されているということと、生徒同士が会話をしてつないでいく点で、生徒たちが学習に取り組みやすいと思いました。それから、何よりもう一つ特徴は、ウェブページのコンテンツが非常に充実をしていて、生

徒が主体的・自主的に学ぶということに対して、かなり有効な教科書ではないか
と思います。

以上です。

○真如教育長 私は教育出版について推薦したいと思います。表記、表現が平易で
あり、文字の大きさや色合いも工夫されていて、非常に見やすいと考えました。
また、分量が適当で重要語句も厳選されており、学習内容の理解と定着に効果的
であると考えました。

ほかにご意見ございますでしょうか。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、意見も出尽くしたと思いますので、ここで社会（地理的
分野）の採決をしたいと考えます。

しばらくお考えください。

それでは、社会（地理的分野）の採決を行います。

東京書籍。

(賛成者挙手)

○真如教育長 1票です。

教育出版。

(賛成者挙手)

○真如教育長 4票です。

採決の結果、東京書籍が1票、教育出版が4票となりました。

社会（地理的分野）については、教育出版に決定します。

よろしいですか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○真如教育長 続いて、社会（歴史的分野）について審議いたします。

それでは、ご意見をお願いいたします。

藤宮委員。

○藤宮委員 帝国書院についてですけれども、写真や挿絵、図などの資料が豊富で、
一目で時代の特色がイメージできることがとても良いと思いました。

○真如教育長 内野委員。

○内野委員 私は日本文教出版が良いと思います。書き込めるスペースが多く、時
代の特色を捉える学習に活用できると思いました。また、生徒が興味を持つこと

ができるテーマを取り上げている点が良いと感じました。

以上です。

○真如教育長 新藤委員。

○新藤委員 私は帝国書院を推したいと思います。どうしても歴史というと、子どもたちは暗記中心の科目と捉えて、無味乾燥的な印象を持ちやすいのですが、今回の新型コロナウイルス感染症の例のように、歴史に学ぶということは非常に重要であって、歴史を主体的に学ぶということをきちんと身に付けさせなくてはならないと思います。帝国書院は各章の初めに学習課題が明確に示されていることや、主体的な学びを引き出す工夫が十分されていると思いました。また、写真や挿絵、図などの資料等についても、非常に大きく示されていて、生徒たちの興味・関心を引きやすいと思いました。

以上です。

○真如教育長 私は日本文教出版が良いと思います。平和な社会に向けての取組や、現代的な諸課題に関する教材が多数掲載されており、その中の1つとして、本市の文化財であります旧日立航空機株式会社変電所が紹介されています。そういったところに好感を持ちました。

ほかにご意見はございませんか。

岩田委員。

○岩田委員 私も日本文教出版が良いと思います。資料として、今、教育長がおっしゃられたように、市内にあります旧日立航空機株式会社変電所が掲載されました。身近な歴史について学ぶということは、歴史の学習への意欲を高めることにつながると思います。

以上です。

○真如教育長 ほかにご意見はございませんでしょうか。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、意見も出尽くしたと思いますので、ここで社会（歴史的分野）の採決をいたしたいと考えます。

しばらくお考えください。

それでは、社会（歴史的分野）の採決を行います。

東京書籍、0票です。

教育出版、0票です。

帝国書院。

(賛成者挙手)

○真如教育長 2票です。

山川出版社、0票です。

日本文教出版。

(賛成者挙手)

○真如教育長 3票です。

採決の結果、帝国書院が2票、日本文教出版が3票となりました。

社会(歴史的分野)については、日本文教出版に決定します。よろしいですか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○真如教育長 続いて、社会科(公民的分野)について審議いたします。

それでは、ご意見をお願いいたします。

藤宮委員。

○藤宮委員 教育出版についてですが、本文以外にもコラムが充実していて、学習した内容から生徒の興味・関心を広げていくことができると思いました。

○真如教育長 内野委員。

○内野委員 私は帝国書院が良いと思います。対話的な学びや深い学びのための特設ページやコラムが掲載されており、生徒にとって学びやすい点が良いと思しました。

○真如教育長 新藤委員。

○新藤委員 私は教育出版を推したいと思います。最終章に、「私たちが未来の社会を築く」という章があります。中学校を卒業して3年後には18歳、成人を迎えますし、選挙権も得ます。これからの社会は自分たちが築いていくという意識が非常に重要だと思います。小学生、中学生などの作文を読みますと、作文コンクールでは、往々にして自分が大人になったときは良い社会になってほしいとか、誰かにやってほしいというような他力本願的な考え方のものが多過ぎますので、自分たちが主体的に築いていくという締めくくり方をしているのはすばらしいと思しました。

以上です。

○真如教育長 岩田委員。

○岩田委員 私は日本文教出版についてですが、イラストを効果的に活用していて、

生徒が興味を持って取り組むことができると思いましたが、日本文教出版を推したいと思います。

○真如教育長 私は教育出版についてであります、写真や図などの資料が豊富で、文字等のバランスも良く、生徒が意欲的に学習に取り組むことを期待できっております。

ほかにご意見はございませんか。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、意見も出尽くしたと思しますので、ここで社会科（公民的分野）の採決をしたいと考えます。

しばらくお考えください。

それでは、社会科（公民的分野）の採決を行います。

東京書籍、0票です。

教育出版。

(賛成者挙手)

○真如教育長 3票です。

帝国書院。

(賛成者挙手)

○真如教育長 1票です。

日本文教出版。

(賛成者挙手)

○真如教育長 1票です。

採決の結果、教育出版が3票、帝国書院が1票、日本文教出版が1票となりました。

社会科（公民的分野）につきましては、教育出版に決定します。よろしいですか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○真如教育長 続いて、社会科（地図）について審議をいたします。

では、ご意見をお願いします。

岩田委員。

○岩田委員 私は帝国書院が良いと思います。教科書の版が大きいために、文字や図が大きく表記されて、生徒にとって活用しやすいと感じました。

以上です。

○真如教育長 藤宮委員。

○藤宮委員 私も帝国書院が良いと思います。記載されている情報量が豊富で、地理の学習だけではなくて、歴史や公民の学習でも活用が期待できると思いました。

○真如教育長 内野委員。

○内野委員 帝国書院についてですが、色使いやイラスト、レイアウト等がよく考えられていて学習しやすいと思いました。また、絵地図が数多く使われている点も、生徒にとって理解がしやすいのではないかと感じました。

以上です。

○真如教育長 新藤委員。

○新藤委員 私も帝国書院を推したいと思います。地図帳は、中学校の1年生の地理の時間だけではなくて、恐らく生涯に亘って手元において活用する意義のあるものだと思います。ウェブページが非常に充実をしていて、様々な地図を見たり、統計資料にアクセスしたりできる点で、変化があれば必ず改訂されていくので、長年に亘ってこの地図が活用できるのではないかと思います。

以上です。

○真如教育長 私も帝国書院を推します。見開きの鳥瞰図が掲載されており、生徒の興味・関心を引き出すことができると思いました。また、自然、産業、交通、歴史、防災など、全ての分野の学習において活用できる資料が充実しているところが良いと思いました。

ほかにご意見はございませんか。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、意見も出尽くしたと思いますので、ここで社会科（地図）の採決を行いたいと考えます。

しばらくお考えください。

それでは、地図の採決を行います。

東京書籍、0票です。

帝国書院。

(賛成者挙手)

○真如教育長 5票です。

採決の結果、帝国書院が5票となりました。

地図については、帝国書院に決定します。よろしいですか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○真如教育長 続いて、数学について審議をいたします。

では、ご意見をお願いいたします。

内野委員。

○内野委員 大日本図書についてですが、問題発見、問題解決の流れが丁寧に示されており、生徒自身が問題解決学習に取り組みやすいのではないかといい点が良いと思いました。

以上です。

○真如教育長 岩田委員。

○岩田委員 私は東京書籍が良いと思いました。文字の分量が適切でスペースもあり、内容が読み取りやすいと思いました。教科書を開いたときに、生徒の学習意欲が高まるのではないかと感じます。

以上です。

○真如教育長 新藤委員。

○新藤委員 私も東京書籍を推したいと思います。PISA調査の結果等でも、日本の子どもたちの学力は高いですけれども、今習っている数学の内容が、将来、生活に役立つとか、数学で習ったことを生かして職業につきたいというような割合は、欧米と全く真逆の数値が出ています。学ぶ意義を感じないまま成績だけはトップになっていて、日本は上位層がだんだん薄くなってきています。日常生活に生きる数学の考え方は、とても大切だと思っていて、こちらの教科書は単元の初めに日常生活の場面が設定されていて、日常生活に生きている数学の物の見方、考え方があるというところの示し方は、生徒たちにとって良い刺激になると思います。

以上です。

○真如教育長 藤宮委員。

○藤宮委員 東京書籍についてですけれども、巻末の補充問題が豊富で充実していると思いました。生徒の基礎的・基本的な内容の定着を図ることができると思いました。

○真如教育長 私は教育出版についてですけれども、小学校の算数とのつながりを意識した紙面構成になっていると思います。既習事項を基に、系統的に学習を進

めることができ、基礎的・基本的な内容の確実な定着につながっていくものだと感じました。

ほかにご意見はございませんか。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、ご意見も出尽くしたと思いますので、ここで数学の採決をしたいと思います。

しばらくお考えください。

それでは、数学の採決を行います。

東京書籍。

(賛成者挙手)

○真如教育長 3票です。

大日本図書。

(賛成者挙手)

○真如教育長 1票です。

教育出版。

(賛成者挙手)

○真如教育長 1票です。

採決の結果、東京書籍が3票、大日本図서가1票、教育出版が1票となりました。

数学については、東京書籍に決定します。よろしいですか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○真如教育長 続いて、理科について審議いたします。

では、ご意見をお願いします。

岩田委員。

○岩田委員 私は、新興出版社啓林館が良いと思います。全体的に写真が大きく鮮明で、生徒の興味・関心を引くことができるのではないかと思います。

以上です。

○真如教育長 藤宮委員。

○藤宮委員 教育出版についてですが、文字と図のバランスが良く、実験器具の使い方がとても詳しく書かれていて、基礎・基本がしっかりと身に付くのではないかと思います。

○真如教育長 新藤委員。

○新藤委員 私も新興出版社啓林館を推したいと思います。数学と同じく理数離れで、理科がなかなか好きになれない生徒が非常に多いですけれども、探究実験や、探Qシートで、生徒が探究的な学習に主体的に、あるいは対話等を通しての協働的な学習で学習を進めていく工夫が良くされていると思います。理科が好きな子どもたちを増やすことに繋がっていくのではないかと思います。

以上です。

○真如教育長 内野委員。

○内野委員 私も新興出版社啓林館が良いと思いました。QRコードがから自然の映像や実験方法の動画などに簡単にアクセスすることができる点が良いと思いました。1人1台の端末が導入されると、更にそれぞれの学習支援に役立つことが期待できると思います。

以上です。

○真如教育長 教育出版についてですけれども、横幅が大きな紙面で、文字も大きく、行間も広く、内容が読み取りやすいと感じました。観察・実験について、実施のしやすさと安全面が配慮されているというところがすばらしいと思いました。ほかにご意見はございませんか。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、ここで理科の採決をしたいと考えます。

しばらくお考えください。

それでは、理科の採決を行います。

東京書籍、0票です。

大日本図書、0票です。

学校図書、0票です。

教育出版。

(賛成者挙手)

○真如教育長 2票です。

新興出版社啓林館。

(賛成者挙手)

○真如教育長 3票です。

採決の結果、教育出版が2票、新興出版社啓林館が3票となりました。

理科については、新興出版社啓林館に決定します。よろしいですか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○真如教育長 続いて、音楽(一般)について審議をいたします。

では、ご意見をお願いいたします。

○真如教育長 岩田委員。

○岩田委員 私は教育出版が良いと思います。写真やイラストがバランス良く取り入れられており、生徒にとって見やすく分かりやすいと感じました。また、生徒が書き込めるページが多くあり、ワークシートとしても活用できると思いました。以上です。

○真如教育長 内野委員。

○内野委員 私は教育芸術社が良いと思います。紙面が明るく、見やすく、生徒が楽しく学ぶことができるのではないかと感じました。以上です。

○真如教育長 新藤委員。

○新藤委員 私も教育芸術社を推したいと思います。なかなか家庭でクラシック音楽に親しむことが少なくなっている中において、具体的な学習の手立てを示してあげる必要があると思うのですが、「深めよう音楽」というコラムコーナーがあって、今求められている主体的・対話的で深い学びを通して学びを深めていくという点で工夫がなされていると思います。またクラシックだけではなく、現代音楽等も適度にバランス良く配置されていて良いと思いました。以上です。

○真如教育長 藤宮委員。

○藤宮委員 私も教育芸術社についてお話ししたいと思います。この教科書は合唱が数多く掲載されていて、いろいろな種類の曲に触れることができるのではないかと思います。紙面をゆったりと使っていて、歌詞や楽譜がとても見やすいと思いました。

○真如教育長 私は教育出版が良いと思います。内容の構成が良く、音楽や伝統芸能などが鮮明に掲載されており、本市の生徒の感性を磨き、音楽の楽しさを実感させるのに適していると考えました。

ほかにご意見はございますか。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、意見も出尽くしたと思いますので、ここで音楽（一般）の採決をしたいと考えます。

しばらくお考えください。

それでは、音楽（一般）の採決を行います。

教育出版。

（賛成者挙手）

○真如教育長 2票です。

教育芸術社。

（賛成者挙手）

○真如教育長 3票です。

採決の結果、教育出版が2票、教育芸術社は3票となりました。

音楽（一般）については、教育芸術社に決定します。よろしいですか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○真如教育長 続いて、音楽（器楽）について審議をいたします。

では、ご意見をお願いいたします。

岩田委員。

○岩田委員 私は、教育芸術社を推したいと思います。箏や三味線などの和楽器を多く取り上げていて、詳しく説明されているところが良いと思いました。

以上です。

○真如教育長 新藤委員。

○新藤委員 私も教育芸術社を推したいと思います。伝統的な我が国の音楽をどう扱っていくか重要だと思いますし、楽器等の扱いの中においても、先ほど岩田委員のご意見にもありましたように、三味線などの扱いが非常に丁寧で、教育芸術社の扱っている内容というのは、生徒たちにとっても分かりやすいのではないかと思います。

以上です。

○真如教育長 内野委員。

○内野委員 私も教育芸術社が良いと思います。リコーダーのレッスンが段階ごとに示されており、生徒にとって分かりやすく学べるのではないかと思います。

○真如教育長 藤宮委員。

○藤宮委員 私も教育芸術社が良いと思います。様々な楽譜が掲載されていて、合

奏をすることに楽しさや喜びを感じることができるのではないかと思います。

○真如教育長 私は教育出版が良いと思います。幅広い世代に親しみのある曲が多く取り上げられておりまして、また器楽の説明も大変分かりやすく用意されていると感じました。

ほかにご意見はございますか。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、意見も出尽くしたと思いますので、ここで音楽（器楽）の採決をしたいと考えます。

しばらくお考えください。

それでは、音楽（器楽）の採決をいたします。

教育出版。

(賛成者挙手)

○真如教育長 1票です。

教育芸術社。

(賛成者挙手)

○真如教育長 4票です。

採決の結果、教育出版が1票、教育芸術社が4票となりました。

音楽（器楽）については、教育芸術社に決定します。よろしいですか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○真如教育長 次に、美術について審議いたします。

では、ご意見をお願いします。

岩田委員。

○岩田委員 開隆堂出版が良いと思います。写真が非常に鮮明で、実物に近い色合いが示されていました。特に鑑賞の教材として活用しやすいのではないかと思います。

以上です。

○真如教育長 内野委員。

○内野委員 私も開隆堂出版が良いと思います。一つ一つの写真が大きく、大変見応えがありました。生徒の興味や関心も高まるのではないかと思います。

以上です。

○真如教育長 新藤委員。

○新藤委員 私は日本文教出版を推したいと思います。ここで扱っている「漫画の魅力」のコーナーが非常に興味をそそられましたし、「どこまで修復すべきか」、というコーナーにおいては、芸術を後世に残していくということにおいて、考えなくてはならない問題等も提示されて非常に興味深かったです。また、風神雷神図などが見開き4ページ仕立てで大きく扱われていて、細部まで見て取ることができて、子どもたちの興味・関心を高める点で、工夫されている点が良いと感じました。

以上です。

○真如教育長 藤宮委員。

○藤宮委員 私は開隆堂出版が良いと思います。色が非常にきれいで、掲載されている作品も魅力的であると思います。

○真如教育長 私は、開隆堂出版についてでありますけれども、美術1の冒頭に、「図画工作から美術へ」というページがあり、小学校とのつながりを意識しているところが良いと思いました。数多くの作品が掲載されており、実物を見ることができない生徒も、見て学ぶ機会が保障されていると感じました。

ほかにご意見はございませんか。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、意見も出尽くしましたので、ここで美術の採決をしたいと考えます。

しばらくお考えください。

それでは、採決をいたします。

開隆堂出版。

(賛成者挙手)

○真如教育長 4票です。

光村図書出版、0票です。

日本文教出版。

(賛成者挙手)

○真如教育長 1票です。

採決の結果、開隆堂出版が4票、日本文教出版が1票となりました。

美術については、開隆堂出版に決定します。よろしいですか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○真如教育長 次に、保健体育について審議をいたします。

では、ご意見をお願いいたします。

藤宮委員。

○藤宮委員 私は大修館書店が良いと思いました。感染症の予防と健康を守る社会の取組について取り上げていました。多くの学習内容が記載されていて、幅広い知識と教養が身に付くと感じました。

○真如教育長 内野委員。

○内野委員 私は東京書籍が良いと思います。内容が整理されていて、大変見やすく、様々な課題に対して丁寧に記載されていた点、また写真が鮮明で紙面もパステル調で見やすく、温かみがある点が良いと思いました。

以上です。

○真如教育長 岩田委員。

○岩田委員 私も東京書籍が良いと思います。文字、グラフ、図のバランスが良く、生徒が学習に取り組みやすいと感じました。また、各章の最後に学習のまとめが掲載されているところも良いと思います。

以上です。

○真如教育長 新藤委員。

○新藤委員 私は大修館書店を推したいと思います。今回、新型コロナウイルス感染症対策の中で、いかに衛生観念の意識、新生活様式をきちんとするかということが非常に重要になってきていると思います。保健の授業で感染症等扱いますが、中学校で学んだことは、その後、100歳まで生きるに当たって、長生きするための秘訣の基本だろうと思います。学んだことを、章のまとめの問題等できっちりとまとめていくという方式の大修館書店の教科書は、後になっても使えるのではないかと感じます。

○真如教育長 私は大修館書店についてでありますけれども、オリンピック・パラリンピックについて学ぶページが、生徒にとって分かりやすく学習できるように工夫されていました。国際的なスポーツ大会の果たす役割、意義について学ぶことは非常に大切なことだと思っております。

ほかにご意見はございますか。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、意見も出し尽くしたと思いますので、ここで保健体育科

の採決をしたいと考えます。

しばらくお考えください。

それでは、保健体育の採決を行います。

東京書籍。

(賛成者挙手)

○真如教育長 2票です。

大日本図書、0票です。

大修館書店。

(賛成者挙手)

○真如教育長 3票です。

採決の結果、東京書籍が2票、大修館書店が3票となりました。

保健体育につきましては、大修館書店に決定いたします。よろしいですか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○真如教育長 続いて、技術・家庭科(技術分野)について審議いたします。

では、ご意見をお願いいたします。

新藤委員。

○新藤委員 私は東京書籍を推したいと思います。今、AIが非常に発達してきて、これからSociety5.0の社会に向き合う中において、情報化社会、その情報を超えた社会の新たな社会で生きていくためにも、様々な学習が必要だろうと思います。プログラミングについて小学校で学んだことを生かしながら、中学校で更に関連させて、また別冊付録等により、生徒の理解を深めていこうとしている姿勢が良いと思いました。

以上です。

○真如教育長 内野委員。

○内野委員 東京書籍についてですが、制作の手順が写真やイラストを用いて、分かりやすく示されている点が良いと思いました。全体的に温かみのある色使いがされている点も良いと思いました。

以上です。

○真如教育長 藤宮委員。

○藤宮委員 私も東京書籍が良いと思います。生徒はものづくりの経験が今、あまりないのではないかと思うところではありますが、実習、制作に取り組みやすいよ

うに構成されていると感じました。

○真如教育長 岩田委員。

○岩田委員 私は、東京書籍についてですが、情報の技術についてジャンルごとに分けて掲載されており、生徒にとって分かりやすいのではないかと感じました。分量も適切だと思います。

以上です。

○真如教育長 私も東京書籍が良いと思います。写真が鮮明で、学習資料が豊富に示されており、生徒の学習意欲の向上に直結するものと思っております。

ほかにご意見はございませんか。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、意見も出尽くしましたので、ここで技術・家庭科（技術分野）の採決をしたいと考えます。

しばらくお考えください。

それでは、技術・家庭科（技術分野）の採決を行います。

採決の結果、よろしいですね。

委員の皆さんが5票を入れておりますので、採決の結果、東京書籍が5票となりました。

技術・家庭科（技術分野）については、東京書籍に決定をします。よろしいですか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○真如教育長 続いて、家庭分野です。

技術・家庭科（家庭分野）について審議をいたしますので、ご意見をお願いいたします。

新藤委員。

○新藤委員 私は東京書籍を推したいと思います。各編とも、導入、基本、学習のまとめの登場に構成されていて、生徒が見通しをもって学習に取り組むことができると思いました。特に注目したいのは、新型コロナウイルス感染症対策で、ステイホームとなったときの食に関する問題は非常に重要だと思います。今、大学で見ている、食に対して非常に安易な姿勢で臨んでいる学生もおります。また、このほどありますけれども、ペットの餌のコーナーへ行くと、犬種や年齢に応じて、様々な食材が用意されているのですが、各家庭で食べさせられている子ども

たちというのは、インスタント食品で済ませられたり、子どもの好きなものだけを食べさせられたりということで、食に関する考え方が非常に曖昧になっています。それから日本は食料自給率が4割を割るという状況で、非常に空恐ろしい状態です。そういった点でも、食に関する指導に関して、こちらの教科書では非常に充実していると思いました。

以上です。

○真如教育長 内野委員。

○内野委員 私も東京書籍が良いと思います。調理の手順について分かりやすく示されている点、またその中でも料理の写真が大変魅力的で、とてもおいしそうに見える点で、私は大変良いと思いました。家で作ってみたいと思えるきっかけになるのではないかと感じました。

以上です。

○真如教育長 藤宮委員。

○藤宮委員 東京書籍についてですが、実物大の写真が効果的に使われていて大変良かったと思います。また、幼児との触れ合いや高齢者との関わり方について、ロールプレイングを通じて学ぶ活動が書いてあって、生徒の理解が深まるのではないかと感じました。

○真如教育長 岩田委員。

○岩田委員 東京書籍についてですが、「消費生活と環境」というように、中学生としては気をつけておかなければならないことが、とても分かりやすく記載されているところが良いと思います。

以上です。

○真如教育長 私は東京書籍についてでありますけれども、家庭や地域の高齢者との関わりについての記載が大変良いと思いました。高齢者と共に暮らす視点が示されており、これからの高齢化社会に向けて大切な内容を取り上げているのではないかと感じました。

ほかにご意見はございますか。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、意見も出尽くしましたので、ここで技術・家庭科（家庭分野）の採決をいたしたいと考えます。

しばらくお考えください。

それでは、技術・家庭科（家庭分野）の採決を行います。

それでは、家庭科の採決を行います。

東京書籍。

（賛成者挙手）

○真如教育長 5票です。

採決の結果、東京書籍が5票となりました。技術・家庭科（家庭分野）については、東京書籍に決定いたします。

よろしいですか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○真如教育長 続きまして、外国語についての審議をいたします。

では、ご意見をお願いいたします。

藤宮委員。

○藤宮委員 私は光村図書出版が良いと思います。学校生活の中での場面設定が多くて、ストーリーを最大限に活用して学びを深めることができるようになっていると思いました。また、文字がはっきりしており、読みやすさ、書きやすさに配慮した書体になっていると感じました。

○真如教育長 内野委員。

○内野委員 私は開隆堂が良いと思います。各プログラムに、習得、思考、表現の流れがあり、生徒が見通しをもって学習に取り組むことができると考えました。また、英語を太字で、日本語を細字で表記する工夫も読みやすく良いと思いました。

以上です。

○真如教育長 新藤委員。

○新藤委員 私は三省堂を推したいと思います。小学校では今年度から高学年で、外国語が教科化され、教科書を使った学習がスタートしています。それをどううまく中学校で生かしていくかという視点が重要だと見てきましたけれども、三省堂の教科書は小学校で学んだことをうまく引き継いで、それを生かしながら新たな発展が深まっている点で良かったことと、ウェブコンテンツが非常に充実をしている点も良かったです。特に英語は発音が日本語と違って、音声として耳で聞いたり、あるいは口の動き等を目で見たりということが非常に重要になると思います。その点で動画等も非常に工夫されていて、子どもたちが主体的に学んでい

く、また学びを振り返る、工夫がされていると思いました。

以上です。

○真如教育長 岩田委員。

○岩田委員 私も三省堂が良いと思います。巻末付録にある単語の説明が充実していると思いました。また、イラストと文字のバランスが良くて、生徒の学習意欲が高まると思います。

以上です。

○真如教育長 私も三省堂についてでありますけれども、各レッスンにおいて読むこと、話すこと、書くこと、聞くことの技能がバランス良く扱われているところが良いと思いました。

ほかにご意見はございませんか。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、意見も出尽くしましたと思いますので、外国語の採決をしたいと考えます。

しばらくお考えください。

それでは、外国語の採決を行います。

東京書籍、0票です。

開隆堂。

(賛成者挙手)

○真如教育長 1票です。

三省堂。

(賛成者挙手)

○真如教育長 3票です。

教育出版、0票です。

光村図書出版。

(賛成者挙手)

○真如教育長 1票です。

採決の結果、開隆堂が1票、三省堂が3票、光村図書出版が1票となりました。

外国語につきましては、三省堂に決定します。

よろしいですね。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○真如教育長 続いて、道徳です。特別の教科 道徳について審議します。

では、ご意見をお願いします。

岩田委員。

○岩田委員 私は教育出版についてですが、様々なテーマをバランス良く取り扱っており、特にいじめ防止や命の尊さについて、積極的に取り上げているところが良いと思いました。

以上です。

○真如教育長 新藤委員。

○新藤委員 私は教育出版を推したいと思います。目次を見ますと、題材のテーマがはっきりと分かるように示されており、また文字の配列等、生徒にとって読みやすい工夫等もなされているなと思います。道徳の授業というのは、道徳教育の要の重要な授業でありますので、教材等に工夫があって良いと思いました。

以上です。

○真如教育長 藤宮委員。

○藤宮委員 日本文教出版についてですが、心に響く題材が多く掲載されていると感じました。また、「考えてみよう」とか、「自分に+1」など、生徒が多面的・多角的に考えられる構成になっているところが良いと思いました。各題材にあったイラストや写真が使われているところも、とても良いと思いました。

○真如教育長 内野委員。

○内野委員 私は光村図書出版が良いと思います。見方を変えてという問いかけが各題材の中にありました。生徒が自分の考えを見つめ直し、広げたり深めたりする点が良いと思います。また、SDGsなど、様々な題材がバランス良く取り扱われている点も良いと思いました。

以上です。

○真如教育長 私は教育出版が良いと思います。全ての題材に「学びの道しるべ」が設けられており、生徒が見通しをもって学び、道徳的価値にしっかりと迫ることができると感じました。

ほかにご意見はございませんか。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、意見も出尽くしたと思いますので、ここで道徳の採決をしたいと考えます。

しばらくお考えください。

それでは、特別の教科 道徳の採決を行います。

東京書籍、0票です。

教育出版。

(賛成者挙手)

○真如教育長 3票です。

光村図書出版。

(賛成者挙手)

○真如教育長 1票です。

日本文教出版。

(賛成者挙手)

○真如教育長 1票です。

採決の結果、教育出版が3票、光村図書出版が1票、日本文教出版が1票となりました。

特別の教科 道徳については、教育出版に決定します。

よろしいですか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○真如教育長 続きまして、特別支援学級用審議に入りたいと思います。また、採択を行います。

それでは、次に特別支援学級用の教科書について、審議をお願いいたします。

特別支援学級用教科書につきましては、学校教育法附則第9条の定めによる教科書について、特に支障があり、これより明らかに優れたものがある場合において、採択替えを行うとしております。

教科書採択資料作成委員会議座長の説明にもありましたとおり、中学校が新たに5点の教科書の調査研究資料が提出されております。

では、ご審議をお願いいたします。

岩田委員。

○岩田委員 教科書採択資料作成会議からも報告がありましたが、それぞれの児童や生徒の実態や、学校現場の様子を踏まえて、社会で自立できる力の育成を考えて、実際に教えている現場の先生方が調査研究をして報告書を作成していますから、この調査研究結果に掲載されている教科書を採択してよろしいのではないかと

と思います。

以上です。

○真如教育長 ほかにはございませんか。

内野委員。

○内野委員 私も、先生方が児童・生徒の実態を踏まえて行った調査研究結果に掲載されている教科書を採択して良いと考えます。

○真如教育長 ほかにはございませんか。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、特別支援学級用教科書については、小学校、中学校から新たに提出された教科書と従来の教科書を一括して採択いたします。

それでは、特別支援学級用教科書について、賛成の方、挙手をお願いいたします。

(賛成者挙手)

○真如教育長 全員挙手です。

では、特別支援学級用教科書については、提出された資料のとおり決定しますので、よろしくをお願いします。

よろしいですか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○真如教育長 それでは、異議がございませんでしたので、以上で特別支援学級用教科書の審議を終わります。

最後に、もう一度、採択した教科書を確認いたします。

統括指導主事、確認をお願いいたします。

○富田統括指導主事 それでは、確認をさせていただきます。

初めに、中学校教科書につきましては、種目ごとに確認をさせていただきます。国語は、三省堂が2票、光村図書出版が3票で、光村図書出版が採択されました。

書写は、教育出版が1票、光村図書出版が4票で、光村図書出版が採択されました。

社会(地理的分野)は、東京書籍が1票、教育出版が4票で、教育出版が採択されました。

社会(歴史的分野)は、帝国書院が2票、日本文教出版が3票で、日本文教出

版が採択されました。

社会（公民的分野）は、教育出版が3票、帝国書院が1票、日本文教出版が1票で、教育出版が採択されました。

地図は、帝国書院が5票で、帝国書院が採択されました。

数学は、東京書籍が3票、大日本図書が1票、教育出版が1票で、東京書籍が採択されました。

理科は、教育出版が2票、新興出版社啓林館が3票で、新興出版社啓林館が採択されました。

音楽（一般）は、教育出版が2票、教育芸術社が3票で、教育芸術社が採択されました。

音楽（器楽）は、教育出版が1票、教育芸術社が4票で、教育芸術社が採択されました。

美術は、開隆堂出版が4票、日本文教出版が1票で、開隆堂出版が採択されました。

保健体育は、東京書籍が2票、大修館書店が3票で、大修館書店が採択されました。

技術・家庭（技術分野）は、東京書籍が5票で、東京書籍が採択されました。

技術・家庭（家庭分野）は、東京書籍が5票で、東京書籍が採択されました。

外国語は、開隆堂出版が1票、三省堂が3票、光村図書出版が1票で、三省堂が採択されました。

特別の教科 道徳は、教育出版が3票、光村図書出版が1票、日本文教出版が1票で、教育出版が採択されました。

次に、小・中学校特別支援学級用教科書につきましては、調査・研究資料に挙げられている図書を教科書として採択されました。

以上です。

○真如教育長 そのほか、各委員の方々から何かご意見がありますか。

（「ありません」と呼ぶ者あり）

○真如教育長 それでは、ご意見がありませんので、これをもちまして日程第2、第41号議案 令和3年度使用東大和市立中学校教科書の採択について、日程第3、第42号議案 令和3年度使用東大和市立小・中学校特別支援学級用教科書の採択について、以上の2件の議題を終了いたします。

◎閉会の辞

○真如教育長 以上をもちまして、本日予定しておりました議事日程は全て終了いたしました。

これをもって、令和2年第3回東大和市教育委員会臨時会を閉会といたします。

午後 2時40分閉会

以上の会議の顛末を記載し、相違ないことを証するため、ここに署名する。

東大和市教育委員会教育長 真如 昌美

会議録署名委員 岩田 圭子